

葦山○坂井卓三(静岡)
 小樽川南重雄(滋賀)
 掛川渡邊清彦(静岡)
 高輪久末啓一(福岡)
 堺藤田孝介(大阪)
 東京第四佐田昌夫(東京)
 關東都督府坂本峻雄(高知)
 第一神戸佐野堤二(愛知)
 東京高師山田豊(東京)
 麻布上田實(東京)
 東京第四多田文男(東京)

東山服部學順(愛知)
 東京高師木野崎吉郎(福島)
 開成井上益雄(大分)
 東京早川松五郎(静岡)
 東京高師高田重雄(東京)
 青森笹森巽(青森)
 高千穂菅沼定一(大阪)
 東京第四阿部修三(栃木)
 廣島行友威彦(廣島)
 開成押鐘憲從(東京)

東京第一川合徳太郎(鳥取)
 東京第一菟道日出男(東京)
 麻布谷井清(東京)
 仙臺第一門澤利三(宮城)
 開成宮方茂寛(山梨)

濱田宇津省吾(島根)
 明倫須永克巳(栃木)
 明倫手塚正雄(愛知)

第二部 丙 (七人)

高知第一小島牛郎(高知)
 鳥山荒井蕭(栃木)
 麻布中村忠雄(新潟)

成城齋藤齊(東京)
 東京第三土屋穠(東京)
 札幌第一笠松卯吉(北海道)

徳島和田正三(徳島)

第三部 (三十六人)

富岡新居重一(徳島)
 飯田上平忠夫(長野)
 愛知第五川口健(愛知)

水戸深見斐夫(茨城)
 愛知第五福澤忠夫(愛知)
 愛知第四渡會陸二(愛知)

徳島若林勳(徳島)
 田邊松岡精二(和歌山)
 三重第四久留威(三重)

愛知第一加藤省三(三重)
 鳥取楠木久義(鳥取)
 三重第一井早彦生(三重)
 愛知第五小島些久(愛知)
 明倫長松二郎(山口)
 東京高師小金井三二(東京)
 愛知第五成田竹藏(愛知)
 修猷館松崎治生(福岡)
 京華平沼恒世(埼玉)
 飯田宮脇武人(長野)

濱松長井忠(静岡)
 愛知第四折戸禮助(愛知)
 厚木木比企野千代四(神奈川)
 京城佐々木建業(長野)
 姫路露津冬一(兵庫)
 修猷館谷口篤(奈良)
 和歌山中元夫(和歌山)
 愛知第一中野恒雄(愛知)
 小野上田英夫(兵庫)
 下妻飯野國三郎(茨城)

東海富澤日出男(千葉)
 天王子赤尾晃(大阪)
 明倫徳田一(愛知)
 和歌山有田重藏(和歌山)
 静岡岡海野秀平(静岡)

飯田久保田留吉(長野)
 麻布世古口延光(三重)

第二年

文科甲一 (三十七人)

愛知第一〇渡邊信一(愛知)
 三重第一〇長谷川貞市(三重)
 天王寺杉村正次(滋賀)
 麻布中榮駿平(石川)
 明倫永谷健之助(愛知)
 日木長谷川喜千平(神奈川)
 錦城山田義夫(千葉)

曉星市川武夫(富山)
 甲府藤原寛二(山梨)
 三重第二佐野郁郎(岡山)
 沼津中島正雄(静岡)
 三重第一平松吉雄(三重)
 上田島田善雄(長野)
 愛知第一川木彦四郎(愛知)

眞岡石田彌三郎(栃木)
 仙臺第一藏重二祐(山口)
 第一横濱海老塚久(神奈川)
 小田原太田康平(神奈川)
 鹿島深川秋雄(佐賀)
 愛知第一堀部健一(愛知)
 千葉吉野倉治(千葉)

飯田前澤恒介(長野)
 三重第四菱川隆雄(三重)
 會津佐藤繁信(福島)
 第二神戶星賀博(岡山)
 愛知第四田中利一(愛知)
 丸龜鎌田靜夫(香川)
 東京第一桂新七(東京)
 第二橫濱渡邊寅(千葉)
 第一神戶別所甫(兵庫)
 東京第三椿本樽三(奈良)
 鳳鳴狩野季彦(埼玉)
 北野江川恒男(大阪)
 曉星辰馬俊夫(兵庫)
 水戸進士智禮(三重)
 △李德釗(支那)
 (席次未定)
 △王籍田(支那)

文科甲二

(三十八人)

函館前田稔(北海道)
 三重第一小津英藏(三重)
 東京高師岡本敏男(東京)
 愛知第一江口彰次(愛知)
 上田田中照(福井)
 成蹊山崎敏夫(東京)
 愛知第五今井久(愛知)
 福山岡本三頁助(廣島)
 富山山有賀光胤(岐阜)
 愛知第一小澤章一(愛知)
 明倫成瀬關次郎(愛知)
 三重第三佐々木隆美(岐阜)
 愛知第一高木喜代治(愛知)
 修道松本正六(廣島)
 愛知第一岸田巖(鳥取)
 大垣高橋十一郎(岐阜)
 田邊山本光太郎(和歌山)
 柏原有田喜一(兵庫)
 東京第四多門重雄(東京)
 愛知第二天竺要藏(愛知)
 三重第一岡野俊長(三重)
 三重第一德田綱(三重)
 岐阜早森崎利一(岐阜)
 三重第四鳥羽壽郎(三重)
 小野廣瀨錦一(兵庫)
 小野小林昂(兵庫)
 麻市藤島信篤(東京)
 東京第四深川太郎(東京)
 東京第四塗師谷秀一(東京)
 今宮牧野權一(大阪)
 京都第三畑喜三雄(京都)
 東京第一村田晃平(東京)
 東京第四田川信一(長崎)
 大垣谷澤武夫(岐阜)
 今宮久下信太郎(大阪)
 郡山池田良之助(奈良)
 芝山本一郎(東京)
 (席次未定)
 佐賀古川計一(佐賀)

文科乙

(四十二人)

東京第二塚越虎男(埼玉)
 京城小田正義(鳥取)
 中央幼年小泉潤(愛知)
 三重第三澤重民(長崎)
 丸龜岡田周平(愛知)
 三重第二熊澤孝平(三重)
 關西學院小田成就(東京)
 萩谷口明三(山口)
 愛知第三瀧川正澄(愛知)
 修猷館坂井政實(福岡)
 勝所中谷敬壽(滋賀)
 大垣佐藤快正(岐阜)
 第一橫濱左右田道雄(神奈川)
 明倫磯部巖(岐阜)
 東濃山本茂(岐阜)
 三重第三德永寅雄(三重)
 愛知第五岡部福造(兵庫)
 兵庫大淵真雄(兵庫)
 上田伴琢磨(長野)
 土浦湯原庸三郎(茨城)
 東京第四荒井健雄(新潟)
 東海伊藤智源(愛知)
 明倫柴田森松(愛知)
 愛知第五久米愈(愛知)
 開成小沼虎之助(東京)
 勝所長宗泰造(滋賀)
 三重第一中村祐吉(三重)
 東京第一日比野省三(東京)
 市岡泉彦次郎(大阪)
 同志社辻英一(京都)
 熊谷小島祥平(埼玉)
 三重第一野呂蕭(三重)
 下妻市村健壽(茨城)
 曉星植村成(山口)
 △陳曉成(支那)
 (席次未定)
 松江岡崎基(島根)
 土浦貝塚正俊(茨城)
 東京高師熊澤義彦(愛知)
 △吳岐(支那)
 海南島村清馬(高知)
 佐倉白名坤一(島根)
 金澤田所文彦(富山)

理科甲一

(四十八人)

周陽深津了藏(山口)
 愛知第一溝口毅(愛知)
 小野松岡英長(兵庫)
 愛知第一酒井文彦(愛知)
 高岡本多三雄(群馬)
 愛知第三三輪彰(愛知)

豆 陽平山 肇 (静岡)
 愛知第五 川崎 勝 (大阪)
 和歌山 梅田伊太郎 (和歌山)
 金光 森本 一 (岡山)
 愛知第五 永田 猛彦 (愛知)
 藤澤 中村 房芳 (神奈川)
 三重第一 杉本 一頁 (三重)
 三重第三 齋藤 昇 (三重)
 三重第四 池部 宗薫 (三重)
 愛知第五 山田傳之助 (愛知)
 札幌 横山 常市 (北海道)
 郡山 吐山 尚明 (奈良)

高千穂 藤林 誠 (東京)
 暁 星 大橋 勇吉 (東京)
 沼津 井出 誠司 (静岡)
 退子開成 荒井 正 (神奈川)
 高松 内木 宗八 (香川)
 太田 田中 稔 (岩手)
 愛知第一 鈴木 和六 (愛知)
 三重第二 津田 秀郎 (三重)
 三重第三 三輪 保三郎 (三重)
 東京第一 高山 喜雄 (神奈川)
 五條 高橋 貞固 (埼玉)
 第一鹿兒島 河野省造 (鹿兒島)

小樽 諏訪 邦雄 (長野)
 岐阜 伊藤 隆吉 (岐阜)
 東京第三 高倉 重男 (京都)
 天王寺 仲瀬 宏 (愛知)
 東京第四 成澤 慎一 (東京)
 高千穂 西郷 隆興 (東京)
 北野 黒岩 浩一 (東京)
 (席次未定)
 松山 井手 正宗 (愛媛)
 天王寺 萱野 楨 (大阪)
 東京第二 柳内 彰 (東京)

理科甲二

(三十七人)

濱松 金原 淳 (静岡)
 甲府 島津 保次郎 (山梨)
 三重第一 前田 七之進 (三重)
 明倫 青木 三樹雄 (愛知)
 愛知第一 木村 昇 (茨城)
 修猷館 眞井 耕象 (福岡)
 藤所 伊藤 健雄 (山口)

愛知第二 近藤 康男 (愛知)
 静岡 岡川 口敏 (静岡)
 明倫 小澤 大作 (岐阜)
 東京第一 久野 陸夫 (愛知)
 愛知第四 中尾 光信 (愛知)
 岐阜 早小 林 勇 (愛知)
 錦城 加藤 金一 (静岡)

千葉 葉 鈴木 至 (千葉)
 高岡 井上 正行 (富山)
 愛知第一 澤田 慶治 (愛知)
 姫路 竹内 英夫 (兵庫)
 静岡 岡藤 本 喬 (静岡)
 野澤 岡師 督 (宮崎)
 忠海 石井 重雄 (廣島)

東京第一 木下 忠雄 (東京)
 静岡 岡矢 島 幸隆 (埼玉)
 宮津 山田 昌 (京都)
 熊谷 吉田 俊一 (埼玉)
 暁 星 齋藤 大學 (東京)
 第二神戸 松村 一雄 (新潟)

名古屋 兼岩 傳一 (愛知)
 八尾 三好 惟治 (大阪)
 姫路 早原 榮一 (兵庫)
 静岡 岡大 石 憲次 (静岡)
 早稲田 小田 茂雄 (東京)
 田原 齋藤 貞 (愛知)

新潟 湯穴 澤 尚男 (新潟)
 豆陽 佐々木 金太郎 (静岡)
 京華 中村 芳郎 (東京)
 東京 湯川 新太郎 (東京)

理科甲三

(三十七人)

第一鹿兒島 濱田 稔 (大阪)
 愛知第四 坂口 謙次郎 (静岡)
 三重第三 吉村 利三郎 (大阪)
 愛知第一 高木 得一郎 (岐阜)
 東京第一 牧野 茂 (愛知)
 愛知第一 井上 巖次郎 (愛知)
 第二神戸 井上 仇一 (兵庫)
 愛知第二 市川 隆等 (愛知)
 濱松 大平 安 (静岡)
 藤所 片山 武夫 (滋賀)
 静岡 岡狩 野 徳太郎 (静岡)
 愛知第五 中野 健次郎 (愛知)
 岐阜 卓上 井 紀夫 (愛知)

演田 服部 正人 (鳥根)
 秋田 佐々木 博 (秋田)
 愛知第一 藤田 金一 (愛知)
 栃木 馬島 壯 (栃木)
 明倫 岡枝 益二 (愛知)
 東京第一 渡邊 一治 (山梨)
 東京第一 若林 幸二 (茨城)
 開城 大枝 春臣 (東京)
 岐阜 卓梶 田 義道 (岐阜)
 山田 眞永 直義 (山口)
 三重第二 藤井 安喜良 (三重)
 愛知第二 前川 力 (愛知)
 東京第四 正田 建次郎 (群馬)

開成 中村 元三 (東京)
 高知第三 福島 榮七 (高知)
 順天 北川 鐵太郎 (東京)
 上田 太田 農夫 (長野)
 東海 赤尾 孝太郎 (東京)
 第一神戸 松田 彰 (兵庫)
 (席次未定)
 早稲田 打越 顯太郎 (兵庫)
 濱松 松内 山 長吉 (静岡)
 暁 星 大前 新 (福岡)
 東京第一 上遠 章 (東京)
 東京第四 山田 文雄 (東京)

理科 乙

(四十一人)

甲府市古鈞一 (愛知)	明倫田邊左門 (愛知)	千葉田中英夫 (山口)
愛知第三山中義一 (愛知)	愛知第一谷口善之 (愛知)	三重第四小林春生 (三事)
愛知第一伊藤孝之助 (愛知)	愛知第一堀田新三 (愛知)	東海山本直一 (愛知)
愛知第一小島憲 (愛知)	鹿本守田稔 (熊本)	上田遠藤文介 (長野)
松江後藤邦光 (鳥根)	東京第一渡邊清 (東京)	△周達宣 (支那)
東濃可知其一 (岐阜)	愛知第一安藤兵次 (愛知)	△趙修鼎 (支那)
浦和濱野秀作 (埼玉)	三重第一西村泰次郎 (三重)	△王兆澄 (支那)
小田原齋藤明 (神奈川)	愛知第四三浦信一 (愛知)	(席次未定)
東京高師小林清 (東京)	第二神戶近藤英男 (兵庫)	武生栗本素雄 (福井)
東京第一段野博之 (東京)	甲府三枝玄一 (山口)	小田原小林佐和 (神奈川)
三重第四久留勝 (三重)	東京小阪玄伍 (岡山)	△戴夏民 (支那)
東京第一玉木興二 (東京)	靜岡金原節三 (愛知)	伊丹廣瀨豐治 (兵庫)
松本御子柴廉地 (長野)	三重第二佐々木才一 (三重)	麻布山田春男 (東京)
第二神戶植田幸輔 (兵庫)	千葉青木亮忠 (千葉)	

第一年

文科 甲一

(四十二人)

愛知第五淺井清信 (愛知)	佐原鈴木省三 (千葉)	靜岡原崎俊明 (靜岡)
東筑石橋真吉 (福岡)	大成鈴木辨二 (千葉)	伊丹肥爪龜三 (兵庫)
小倉板倉真五 (愛知)	高千穂鈴木政 (靜岡)	三條古澤安次郎 (新潟)
愛知第一岩田寛逸 (愛知)	愛知第四鈴木雄市 (愛知)	天王寺堀居左門 (滋賀)
第二横濱岡部健 (福島)	明治學院田中久兵衛 (和歌山)	掛川松村篤郎 (靜岡)
豐岡岡本猪之助 (兵庫)	諏訪高橋庸彌 (長野)	愛知第四松本政夫 (愛知)
愛知第一太田耕治 (愛知)	廣島武田晃雄 (廣島)	名古屋水野俊男 (愛知)
浦和川面隆三 (長野)	京城武田隼太郎 (愛知)	和歌山村井正己 (和歌山)
愛知第五木戸欽三 (愛知)	愛知第四津田恒三 (愛知)	廣島高師森河敏夫 (廣島)
愛知第一栗原真一 (埼玉)	今宮西川季雄 (大阪)	愛知第二築瀬誠 (愛知)
廣島高師小日向幹夫 (東京)	茨木西村欽一 (大阪)	明倫吉田真雄 (愛知)
京城佐伯三億 (廣島)	名古屋服部外典三郎 (石川)	今宮和田繁雄 (大阪)
濱松坂本太郎 (靜岡)	東京第一服部隆吉 (東京)	△羅鴻詔 (支那)
上野澤重紀 (長崎)	靜岡花田吉之助 (靜岡)	△雷

文科 甲二

(四十一人)

八尾安部忠三 (大阪)	靜岡内田好雄 (靜岡)	第一横濱川松武 (愛知)
姫路阿部知二 (岡山)	第一神戶上山政治 (兵庫)	天理岸勇一 (奈良)
廣島青柳坦 (長野)	富岡小笠誠之 (徳島)	富田九鬼金平 (三重)
開成秋山宏 (東京)	愛知第二大岩鐵 (愛知)	宇治山田慶谷隆夫 (三重)
岐阜井森陸平 (岐阜)	東京高師川上淳吉 (東京)	大成小林喜助 (愛知)

愛知第一 幸節 靜彦 (愛知)
 愛知第五 佐野 英一 (愛知)
 新 湯坂 本正 夫 (奈良)
 第一橫濱 佐々木 達 (廣島)
 臺 北 鈴木 盛 (愛知)
 錦 城 田中 克巳 (東京)
 岐 阜 中島 寛次 郎 (岐阜)
 日 川 中村 正治 (山梨)
 愛知第一 野崎 守二 (愛知)

愛知第一 長谷川 藤三 郎 (愛知)
 上 田 馬場 格 (長野)
 早 稻 田 服部 謙 (愛知)
 名古屋 日比野 彦一 (愛知)
 愛知第四 藤城 虎雄 (愛知)
 愛知第四 藤原 高司 (愛知)
 小 原 田 松尾 芳 郎 (神奈川)
 名古屋 松田 堅 吾 (大分)
 粉 河 水本 龍太 郎 (和歌山)

愛知第一 宮本 武道 (愛知)
 愛知第一 村瀬 傳一 郎 (愛知)
 濱 洞 第三 村岡 奇禪 (福井)
 宮 津 山地 靖之 (香川)
 東京 高師 山根 銀一 (鳥取)
 大 垣 吉田 孝一 (岐阜)
 成 田 若 命 富 郎 (神奈川)
 △ 盧 樞 (支那)

文科 乙

(四十一人)

第一神戶 有馬 毅 (福岡)
 宇治山田 池田 乃武 (三重)
 市 岡 泉 英三 郎 (大阪)
 伊 丹 植田 英一 (兵庫)
 柏 原 岡藤 政之 祐 (兵庫)
 三 豐 大 喜多 謹一 郎 (香川)
 愛知第一 大島 弘夫 (石川)
 畝 傍 大谷 好晴 (奈良)
 愛知第四 大山 敷太 郎 (愛知)
 錦 城 加藤 文市 (愛知)

明 倫 加藤 令造 (岐阜)
 愛知第一 風卷 景次 郎 (愛知)
 大 垣 河村 昌 (岐阜)
 靜 岡 川村 初五 郎 (静岡)
 錦 城 佐藤 保雄 (愛知)
 杵 築 齋藤 斌 (島根)
 日 川 齋藤 助 續 (山梨)
 愛知第一 酒井 道雄 (愛知)
 斐 太 指 田 孝平 (岐阜)
 沼 津 清 文一 郎 (静岡)

愛知第二 高島 信秀 (愛知)
 沼 津 竹澤 秀夫 (静岡)
 上 野 竹原 精太 郎 (三重)
 宇治山田 刀福 館辰 郎 (三重)
 忠 海 富田 隆二 (廣島)
 順 天 長崎 醇 (福井)
 靜 岡 野尻 利夫 (和歌山)
 愛知第五 早川 基三 (愛知)
 京 北 原田 三 郎 (岐阜)
 秋 田 古澤 斐 (秋田)

東 海 古田 貞造 (愛知)
 京 華 本多 重雄 (福井)
 第一神戶 丸岡 道夫 (兵庫)
 明 倫 宮田 孝造 (愛知)

愛知第二 山田 幸次 郎 (愛知)
 愛知第五 山田 清一 (愛知)
 旅 順 横田 部 成 (三重)
 旅 順 横山 信也 (茨城)

第二神戶 吉田 敏夫 (兵庫)
 愛知第一 渡邊 格司 (東京)
 △ 王 希 天 (支那)

理科 甲一

(四十一人)

東 海 淺野 武次 (愛知)
 東京 高師 尼子 弘道 (東京)
 愛知第三 伊藤 久兵衛 (愛知)
 沼 津 石内 直太 郎 (神奈川)
 靜 岡 所 石田 武 (京都)
 高 千 穂 小田 千馬 木 (静岡)
 諏 訪 小野 澤戎 平 (長野)
 大 成 大澤 隆三 (長野)
 愛知第五 加藤 重一 (愛知)
 愛知第二 加藤 經夫 (愛知)
 岐 阜 笹川 一 雄 (岐阜)
 高 千 穂 小島 俊夫 (東京)
 宮 津 後藤 幸一 郎 (岐阜)
 廣島 高師 小林 正次 (廣島)

小 田 原 小林 光 鎮 (神奈川)
 諏 訪 酒井 寅次 郎 (長野)
 小 倉 末松 友 髓 (福岡)
 掛 川 杉山 德次 郎 (静岡)
 岐 阜 鈴木 義春 (福島)
 伊 丹 田中 卓次 (兵庫)
 愛知第五 高木 亨 生 (愛知)
 東 京 竹内 登一 (愛知)
 岐 阜 津屋 弘達 (岐阜)
 姫 路 刀田 好三 郎 (兵庫)
 愛知第五 東崎 貢 (愛知)
 今 宮 豐田 清一 (大阪)
 錦 城 中村 太 郎 (東京)
 藤 澤 萩本 義宗 (静岡)

第知第一 早川 一 男 (愛知)
 愛知第五 平手 信之 (愛知)
 廣 島 堀 田 嘉 幸 (山口)
 岐 阜 堀 田 義 香 (岐阜)
 名古屋 前田 義 男 (愛知)
 愛知第三 村瀬 定 彦 (愛知)
 岐 阜 森山 定 治 (岐阜)
 掛 川 山崎 淳一 (静岡)
 松 江 湯浅 武雄 (島根)
 五 條 吉田 恭 治 (奈良)
 愛知第四 中村 林 次 (愛知)
 △ 鄧 裕 鏞 (支那)
 △ 張 鴻 諧 (支那)

理科 甲二 (四十二人)

富田相葉 (三重)	愛知第一 小出直三郎 (愛知)	豐岡富森公平 (兵庫)
愛知第一 青山 紳 (愛知)	愛知第二 小林孝一 (愛知)	岐早鳥居菅生 (岐阜)
德島磯崎 壽 (德島)	濱松後藤駒吉 (靜岡)	今宮四川治 (大阪)
前橋猪熊敏雄 (群馬)	愛知第四 權田憲司 (愛知)	長野西澤忠平 (長野)
愛知第一 梅原牛二 (愛知)	土浦佐野佐左 (茨城)	愛知第四 野澤晃三 (愛知)
木更津小川三郎 (千葉)	海草齋藤貫二郎 (岩手)	姫路福渡六郎 (兵庫)
上田小川昌三 (長野)	愛知第四 柴田能之 (愛知)	學習院松波直秀 (東京)
京城小川三郎 (栃木)	龍野下山吉郎 (兵庫)	錦城丸水谷孝道 (東京)
愛知第一 岡田金治 (愛知)	龍野下山吉郎 (兵庫)	富田水谷孝道 (三重)
小田原大窪正男 (兵庫)	龍野下山吉郎 (兵庫)	愛知第二 村上憲一 (愛知)
東京第四 大窪 治 (東京)	龍野下山吉郎 (兵庫)	旅順弓削政隆 (三重)
西城木村唯助 (愛媛)	龍野下山吉郎 (兵庫)	京華順尾順義 (大阪)
福井工藤義雄 (福井)	龍野下山吉郎 (兵庫)	△周樹培 (支那)
京城工藤義雄 (岩手)	龍野下山吉郎 (兵庫)	△蔣文繁 (支那)
福井工藤義雄 (福井)	龍野下山吉郎 (兵庫)	愛知第一 大野孝一郎 (愛知)
京城工藤義雄 (岩手)	龍野下山吉郎 (兵庫)	北野形山兵三郎 (東京)
福井工藤義雄 (福井)	龍野下山吉郎 (兵庫)	愛知第五 神田五十二 (愛知)
京城工藤義雄 (岩手)	龍野下山吉郎 (兵庫)	
福井工藤義雄 (福井)	龍野下山吉郎 (兵庫)	

理科 甲三 (四十一人)

京華伊藤 佃 (愛知)	濱松池谷 仟錄 (靜岡)	愛知第一 大野孝一郎 (愛知)
濱松飯田龍三 (靜岡)	今宮大里富雄 (大阪)	北野形山兵三郎 (東京)
字治山田池部 和夫 (三重)	今宮大里富雄 (大阪)	愛知第五 神田五十二 (愛知)
早稻田楠 富士太郎 (愛知)	靜岡土屋幸太郎 (岐阜)	德島古谷 要 (德島)
廣島黒田 靜夫 (三重)	矢掛土岐 卓 (岡山)	麻布本田 猛彦 (大阪)
高千穂小島 兼文 (東京)	早稻田中野 正義 (兵庫)	愛知第一 松永正方 (愛知)
東京第一 佐藤 昌 (長野)	京城成田 不二生 (大分)	第一横濱 宮本倫彦 (神奈川)
名古屋 佐野清藏 (愛知)	大城成西川 虎次郎 (滋賀)	榛原村松 勤一 (靜岡)
津阪本孝郎 (三重)	開成西村 康世 (山口)	佐原本吉 特逸 (神奈川)
愛知第一 篠原卯吉 (愛知)	愛知第一 西山 祥二 (愛知)	岩國森脇 龍雄 (山口)
靜岡鈴木 駿一郎 (靜岡)	豐浦濱田 恒一 (山口)	愛知第一 山田忠二郎 (愛知)
愛知第三 鈴木 正之 (愛知)	大垣林 茂夫 (岐阜)	富田山中 岩太郎 (三重)
明倫高橋 武雄 (愛知)	愛知第五 兵藤 良夫 (京都)	岐早各務 八郎 (岐阜)
富田瀧 敏恭 (三重)	明倫 幸茂 (愛知)	

理科 乙 (四十人)

臺北石川 領一 (愛知)	都留笠井慎太郎 (山梨)	廣島須磨 治海 (廣島)
甲府出月三郎 (山梨)	和歌山梶川 哲夫 (和歌山)	北野菅井 一夫 (大阪)
八尾井上仁作 (大阪)	愛知第五 金子 玄策 (愛知)	明倫鈴木 和夫 (愛知)
麻布井上信夫 (靜岡)	愛知第五 兼重 孜 (山口)	岐早鈴木 木和夫 (愛知)
大垣江崎 一良 (岐阜)	岐早河合康左 孜 (岐阜)	明倫鈴木 木和夫 (愛知)
東京第一 江澤通經 (千葉)	愛知第五 佐藤 謙成 (愛知)	謙訪高波 木立 (愛知)
高千穂小口 忠夫 (東京)	東京高師 佐藤 勉 (東京)	津訪高波 木立 (愛知)
明倫加藤 牛三 (愛知)	富田佐々木 宗良 (三重)	名古屋 中西 和生 (三重)

修猷館 西尾正功 (東京) 愛知第五 福澤益人 (愛知) 富田 森田 稔 (三重)
 津 沼波重夫 (愛知) 富田 堀匡一 (三重) 明倫山崎正文 (高知)
 東京第一 橋本 鑑 (滋賀) 富田 耕村順一 (三重) 德島 若林 安 (德島)
 愛知第一 林 大學 (愛知) 郡山 御牧好隆 (奈良) △趙 修 頤 (支那)
 愛知第一 平出順吉 (愛知) 演松 三井二郎 (静岡)
 愛知第一 平野清彦 (愛知) 甲府 村松親雄 (山梨)

二 生徒學年別

大正九年九月三十日調

總計	一學年		二學年		三學年		總計
	甲	乙	甲	乙	甲	乙	
	八三	四一	七五	四二	六六	五一	二八八
	計	計	計	計	計	計	計
	二二四	一一四	一一七	一一四	七九	三〇	二五四
	甲	乙	甲	乙	甲	乙	甲
	二二四	四〇	一一四	四一	三〇	七	二七二
	計	計	計	計	計	計	計
	一一五	一六四	一五五	一五六	三六	一六	八一四
	大學	大學	大學	大學	大學	大學	大學
	計	計	計	計	計	計	計
	計	計	計	計	計	計	計

三 在學中死亡生徒氏名

入學年月	死亡年月日	部類	氏名	出身地方
明治四一、九	明治四一、一〇、九	一部丙	吉澤 克巳	東京
同	同 四二、三、一八	二部甲	中野源一郎	同
同 四一、九	同 四二、七、一三	同	宮城島重慶	同
同 四二、九	同 四三、八、二七	一部丙	島田 主計	靜岡
同	同 四三、一〇、二三	同	佐々 高瑞	新潟
同 四一、九	同 四三、一〇、二六	二部乙	八卷元之助	山梨
同 四四、九	同 四四、九、一五	三部	森 昇造	愛知
同 四一、九	同 四五、一、一〇	一部乙	藤谷 教將	富山
同 四四、九	同 四五、一、三二	三部	宇都宮政保	愛媛
同 四三、九	同 四五、一、三一	二部甲	若森 四郎	靜岡
同 四二、九	同 四五、七、二三	三部	石原 英	東京
同 四四、九	大正 元、八、二三	二部甲	新榮 正造	北海道
大正 元、九	同 二、一〇、九	二部乙	板倉 鐵二	愛知

在學中死亡生徒

同 六、九	同 七、八、一一	一部丙	高瀬正衛	靜岡
同 六、九	同 七、五、二〇	二部甲	藤谷茂太夫	三重
同 五、九	同 七、二、二〇	二部乙	山中謙	愛知
同 四、九	同 七、二、一	二部乙	星野亮太郎	埼玉
同 三、九	同 七、一、二三	三部	田口宅助	岐阜
同 四、九	同 六、九、二一	一部甲	野々村富士雄	島根
同 五、九	同 六、七、一六	二部丙	田中一雄	東京
同 五、九	同 六、五、二一	二部甲	矢澤正郎	長野
同 五、九	同 五、一、二三	三部	神尾康三	愛知
同 三、九	同 五、一〇、一	一部丙	的場二郎	京都
同 二、九	同 五、四、二九	一部甲	藏内生	岡山
同 三、九	同 四、八、二七	二部甲	柏瀬彌平	栃木
大正 三、九	同 四、七、二九	同	伊藤幸助	同
明治四三、九	同 四、三、二九	二部乙	加藤國造	愛知
同 二、九	同 三、一〇、二三	二部甲	志知岩雄	岐阜
大正 三、九	同 三、一〇、二三	三部	加藤憲三	愛知

在學中死亡生徒

同 六、九	同 七、一、一三	一部甲	北村喜一郎	神奈川
同 七、九	同 八、一、二七	一部甲	莊所公稔	兵庫
同 六、九	同 八、一、二八	一部丙	渡邊順四郎	神奈川
同 七、九	同 八、三、二七	一部甲	磯野敏機	山口
同 五、九	同 八、四、一一	二部乙	尾崎幸一	東京
同 五、九	同 八、四、二六	一部丙	森喜一	愛知
同 四、九	同 八、六、一三	三部	松山庄七郎	東京
同 六、九	同 八、七、八	二部乙	宮脇哲	長野
同 八、九	同 八、二、三二	理科乙	河村守誠	東京
同 七、九	同 八、二、三三	一部丙	小串惠信	岐阜
同 七、九	同 八、二、二四	二部甲	青木晴一	北海道
同 七、九	同 九、二、一九	一部甲	藤園賢真	東京
同 八、九	同 九、二、二四	理科甲	大屋整一	愛知
同 八、九	同 九、三、一八	文科乙	村上梯二	愛知
同 七、九	同 九、四、六	二部甲	服部久榮	三重
同 八、九	同 九、九、六	理科甲	山本六郎	兵庫

四 生徒地方別

大正九年九月三十日調

地方別	大正四年	同五年	同六年	同七年	同八年	同九年	地方別	大正四年	同五年	同六年	同七年	同八年	同九年
千葉	九	八	一〇	一四	一五	一三	岡山	六	八	八	四	七	六
廣島	一一	一三	一三	一二	一二	一五	栃木	八	一一	一三	一一	一〇	八
山口	七	七	六	一一	一三	一五	高知	一一	一一	一一	一一	一一	八
山梨	一〇	八	一五	一六	一九	一五	徳島	八	六	一〇	一一	一一	九
神奈川	一七	一六	二一	二三	二六	二三	京都	九	一〇	一六	一八	一八	九
大阪	一一	一六	一八	二〇	二三	二七	新潟	一七	一六	一八	一四	一二	九
長野	二七	二八	三〇	四一	四〇	三一	島根	一	八	四	八	八	一〇
岐阜	三九	三七	三九	三四	三〇	三六	滋賀	一〇	一三	一五	一六	一二	一〇
兵庫	三〇	三〇	一八	二九	三五	四五	埼玉	一五	一四	一七	一〇	一四	一〇
静岡	三一	二九	三〇	三四	三七	四六	福岡	七	九	七	一一	一一	一一
三重	四一	四八	五七	五七	五七	五九	奈良	六	六	一一	一一	一一	一一
東京	七八	六三	八九	一一五	一一八	九六	和歌山	一五	一六	一九	一四	一一	一一
愛知	一四〇	一五二	一四七	一三三	一三六	一八三	茨城	九	五	六	一〇	一四	一三
地方別	四年	五年	六年	七年	八年	九年	地方別	四年	五年	六年	七年	八年	九年

福島	二	三	三	四	六	六	石川						
福井	七	六	四	二	三	六	秋田	四					
北海道	五	九	一二	一二	一〇	五	宮城	一	二	二	二	二	二
鳥取	二	四	八	九	七	五	鹿兒島	二	一	一	一	一	一
香川	六	六	七	六	五	五	青森	一	一				
愛媛	六	四	五	五	四	四	熊本	一	二				
巖手	二	四	五	五	四	四	宮崎	一					
群馬	一三	一二	七	五	五	四	山形	七	四				
大分	三	三	五	四	三	四	臺灣		二	三			
長崎			二		一	四	沖繩						
佐賀	四	六		六	五	三	支那	一三	一八	一九	一九	一八	二一
富山	三	四		四	五	三	計	六六六	六八五	七五一	七八五	七九九	八一四

五 生徒年齡表

大正九年九月三十日調

大學豫科第三部 第三學年	大學豫科第二部 第三學年			大學豫科第一部 第三學年			高等科理科第二學年	高等科文科第二學年	高等科理科第一學年	高等科文科第一學年	最 高 年	最 低 年	平 均 年
	丙	乙	甲	丙	乙	甲							
二五、九	二四、八	二七、五	二六、三	二四、六	二六、〇〇	二七、〇〇	二九、九	二四、三	二二、八	二二、六	一六、八	一六、八	一八、九
一九、七	一九、七	一九、九	一九、六	一九、八	二〇、三	一九、七	一七、七	一七、六	一六、七	一六、七	一八、八	一八、八	一八、九
二一、四	二二、七	二二、五	二〇、三	二二、七	二二、四	二二、二	一九、四	二〇、一	一八、六	一八、六	一八、九	一八、九	一八、九

第十一 卒業者

一 卒業者氏名

成績順(大正七年マアハ分界點ノ間ハ同成績五十音順)
氏名ノ上段ハ在籍大學學部略稱、法、文、理等ハ學士ノ略稱、
下段ハ本籍府縣名、氏名ノ上ノハ死亡

第一回 明治四十四年七月卒業 (百五十九人)

第一部甲類 (十六人)

法	法	法	文	文
田中直通 (栃木)	伊藤武彦 (岐阜)	大野坦三 (新潟)	淺井彌六 (愛知)	栗田元次 (愛知)
今川正 (宮城)	手島博章 (鳥取)	松本勇一 (愛媛)	澤野信藏 (大阪)	加藤成俊 (愛知)
荒川一郎 (大分)	今井榮之 (富山)	岩田眞四 (愛知)	神部五郎 (岩手)	岡言智 (山梨)
		岩田眞四 (愛知)	田中新十郎 (埼玉)	
		山田重次 (山梨)	山田重次 (山梨)	

第一部乙類 (十一人)

卒業者氏名(第一回)明治四四

卒業者氏名(第一回)明治四四

文 佐々木圓梁 (福井)
文 金子光介 (福井)
文 手塚良道 (愛知)

文 伊東義啓 (長野)
文 魚澄惣五郎 (兵庫)
文 大木俊輔 (兵庫)

法 大瀬正一 (山形)

第一部丙類

(二十四人)

法 永田安吉 (兵庫)
法 堀義雄 (長野)
法 岡村正男 (鳥取)
法 小林一郎 (山形)
法 佐治長丸 (愛知)
法 中村秀夫 (鳥根)
法 服部初太郎 (愛知)
法 藤沼武男 (栃木)
法 渡邊修二 (愛知)

法 兒玉光榮 (兵庫)
法 松浦是 (愛知)
法 飯田好文 (兵庫)
法 谷忠治 (愛知)
法 二見直三 (岩手)
法 稻生稔 (愛知)
法 小木曾丈三郎 (愛知)

法 高橋健 (愛知)
法 堀部市郎 (岐阜)
法 上田義郎 (三重)
法 加藤源之助 (愛知)
法 上田一 (和歌山)
法 堀昌三 (岐阜)
法 九鬼治郎 (三重)
法 丹羽 (元) 小林 (神奈川)

第二部甲類

(七十九人)

工 石川清 (兵庫)
工 石原信之 (岐阜)

工 岩瀬徳三郎 (千葉)
工 中上豊吉 (三重)

工 森田三郎 (東京)

卒業者氏名(第一回)明治四四

工 大森鈺朗 (愛知)
工 高柳與四郎 (群馬)
工 岩井秀男 (東京)
工 織田啓治 (大分)
工 嶋澤一 (佐賀)
工 小芝元吉 (千葉)
工 關澤三吉 (新潟)
工 村野貞朗 (福井)
工 足立元二郎 (愛知)
工 川本真吉 (愛知)
工 久保田耕太郎 (和歌山)
工 小島正輝 (兵庫)
工 多田美一 (和歌山)
工 津田千秋 (和歌山)
工 松田忠吉 (福島)
工 淺村啓三 (大阪)
工 川目亮 (東京)

工 清水牛兵衛 (京都)
工 庄司雅行 (秋田)
工 高山義太郎 (神奈川)
工 館野親雄 (茨城)
工 張玄彦 (佐賀)
工 寺田彌平 (兵庫)
工 伊藤孝忠 (香川)
工 浦五十吉 (三重)
工 可木憲一 (愛知)
工 鈴木憲一 (愛知)
工 坪井三郎 (山口)
工 内藤圓曹 (滋賀)
工 松尾寛一 (和歌山)
工 有田寅吉 (和歌山)
工 岡内翠 (香川)
工 鈴木雅次 (長野)
工 富岡清人 (山口)
工 池上信治郎 (大阪)

工 大岩肇 (愛知)
工 仙波修三 (茨城)
工 高草立夫 (岡山)
工 西村啓三 (兵庫)
工 萩原俊一 (東京)
工 橋本金一 (東京)
工 橋本統一 (大阪)
工 堀重固 (愛知)
工 水谷佐七 (愛知)
工 石谷讓二 (東京)
工 岩山虎雄 (岩手)
工 田端耕造 (和歌山)
工 内藤邦策 (山梨)
工 中谷潔 (和歌山)
工 中森延一 (廣島)
工 岡田丈五郎 (滋賀)
工 萩原基治 (福岡)
工 楠正伯 (東京)
工 高木敏雄 (愛知)

卒業者氏名(第一回)明治四四

工工工工工工

高津庫吉(埼玉)
長竹信次(群馬)
鍋島朝俊(佐賀)
福永勉(廣島)
平瀬三雄(大阪)
森芳太郎(大阪)
吉年寅秋(大阪)

工工工工工工

小笹進(滋賀)
太田辛一(東京)
窪田格太郎(東京)
小柳信三郎(長野)
戸田通直(岐阜)
中尾幸雄(佐賀)
長谷川健次(福井)
棚切文作(福島)

工工工工工

村井貞雄(東京)
石光眞俊(熊本)
柴田誠一(鳥取)
田上禮吉(廣島)
内藤省三(山梨)

二二四

藥農 理農理農理農

佐々木喬(鳥取)
鷺島實三郎(大阪)
清水政治(兵庫)
中村佐衛門太郎(東京)
北條智勇(滋賀)
山口彌輔(茨城)
岡田幸生(三重)
篠田淳三(愛知)

農林 工 獸醫

榎谷仙次郎(岐阜)
服部源助(愛知)
山口賢一郎(愛知)
能美季一(鳥根)
大久保幹雄(愛知)
木谷重榮(石川)
鈴江豐一(徳島)

農理 農農林工藥 獸醫

山林邦太郎(大阪)
今井榮三(和歌山)
甲斐原實一(大分)
黒澤戒三(兵庫)
小山由孝(神奈川)
岡田忠次郎(香川)
青木廉二郎(岐阜)
木下啓一郎(和歌山)

卒業者氏名(第二回)明治四五

藥工

高橋寅三(大阪)
町田崇山(群馬)

林工

中谷部三郎(大阪)
南糺夫(静岡)

林工

福井國男(大阪)
倉本文八(兵庫)

第一部甲類

第二回 明治四十五年七月卒業

(二十七人)

(百六十五人)

法法 法東法 法法 法法

大庭國重(神奈川)
濱口哲彌(三重)
大原隆太郎(兵庫)
堀部淺(岐阜)
飯田一郎(山梨)
隱岐謙二(愛知)
佐々木象次(石川)
島田貫一(三重)
武田九助(愛知)

第一部乙類

(五人)

文法 法法法法法法

榑崎敏雄(佐賀)
磯貝恒雄(京都)
後藤文憲(愛知)
白石平雄(福岡)
西田成三(山口)
平岩新彌(愛知)
村田眞一(三重)
渡邊湛桂(愛知)
麻生亮藏(廣島)

法法法法法法

安井萬次(兵庫)
毛受貫一(愛知)
山岡朴(岡山)
國島三郎(岐阜)
氣賀明造(静岡)
庄野俊平(徳島)
古澤痴一(岐阜)
山中榮(鳥取)
李範昇(朝鮮)

二二五

文	田 地 匡 (長野)	文	近 藤 榮 藏 (愛知)	法	津 村 清 太 郎 (奈良)
文	保 科 學 一 (新潟)	文	佐 々 木 慧 音 (愛知)	法	
法	川 瀬 俊 男 (愛知)	東 法	鈴 木 重 一 (三重)	法	竹 村 五 三 郎 (滋賀)
法	福 森 利 房 (三重)	法	田 中 圓 田 (福岡)	法	六 賀 貢 (愛知)
法	海 部 太 郎 (愛知)	法	山 岸 謹 二 (東京)	法	內 山 光 雄 (新潟)
法	藤 田 幹 作 (廣島)	法	松 木 武 夫 (兵庫)	法	織 田 政 忠 (香川)
法	堀 江 貞 喜 (岐阜)	法	山 井 亥 之 助 (滋賀)	法	小 杉 亥 一 郎 (新潟)
法	磯 望 (和歌山)	東 法	森 憲 (兵庫)	東 法	齋 藤 喜 一 (静岡)
法	管 野 精 三 (岩手)	東 法	小 山 隆 亮 (山口)	東 法	山 田 不 二 夫 (愛知)
法	石 坂 芳 郎 (埼玉)	東 法	高 野 貞 三 (岐阜)	法	岡 野 博 一 (千葉)
法	伊 藤 九 萬 一 (岩手)	法	高 瀨 知 一 (愛知)	法	出 口 尙 (三重)
法	小 澤 秋 二 (愛知)	法		法	野 村 昌 三 (千葉)
		法		法	日 向 光 太 郎 (山梨)

卒業者氏名(第二回)明治四二

二一六

第一部丙類 (三十一人) 第二部甲類 (五十八人)

理 工	田 中 亮 吉 (三重)	工 工	岩 井 祐 文 (三重)	工	渡 邊 武 夫 (北海道)
工 工	富 永 馨 (埼玉)	工 工	神 代 雄 三 (山口)	工	石 垣 清 (埼玉)
工 工	伴 義 定 (愛知)	工 工	齋 藤 倍 次 (静岡)	工	岡 田 實 (岐阜)
工 工	村 瀬 東 十 郎 (愛知)	工 工	高 井 信 一 (愛知)	工	高 橋 昌 利 (岩手)
工 工	川 村 勝 (三重)	工 工	水 野 範 之 助 (東京)	工	千 谷 虎 雄 (高知)
工 工	柴 田 憲 一 郎 (長野)	工 工	池 田 英 雄 (岡山)	工	德 川 武 定 (東京)
工 工	杉 岡 磨 古 刀 (廣島)	工 工	中 込 浩 次 (山梨)	工	菱 田 鑿 二 (愛知)
工 工	小 島 善 一 (愛知)	工 工	丹 羽 宮 樹 (愛知)	工	藤 本 康 竹 (長野)
工 工	眞 崎 尙 忠 (京都)	工 工	淺 野 外 茂 吉 (石川)	工	九 里 博 武 (新潟)
工 工	井 上 克 巳 (高知)	工 工	伊 藤 重 敏 (愛知)	工	多 田 三 之 輔 (東京)
工 工	沈 化 夔 (支那)	工 工	小 田 切 直 行 (滋賀)	工	中 井 俊 平 (静岡)
工 工	鳥 山 邦 彦 (東京)	工 工	笠 原 彌 一 (埼玉)	工	中 村 爲 嗣 (石川)
工 工	中 川 銀 三 郎 (三重)	工 工	河 邊 誠 一 郎 (宮山)	工	山 本 敏 (三重)
工 工	中 川 周 造 (愛知)	工 工	黒 川 賢 次 郎 (島根)	工	三 輪 周 藏 (愛知)
工 工	湯 淺 龜 一 (静岡)	工 工	須 崎 虎 之 助 (埼玉)	工	小 畑 英 五 郎 (京都)
		工 工	瀧 崎 儀 三 郎 (愛知)	工	久 世 欽 十 郎 (大阪)
		工 工	田 中 隆 一 郎 (秋田)	工	清 水 本 之 助 (長野)
		工 工	柳 原 束 次 (静岡)	工	野 草 耕 作 (兵庫)
		工 工	横 井 右 (岡山)		

卒業者氏名(第二回)明治四五

二一七

卒業者氏名(第二回)明治四五

工 八 阪 幸 吉 (富山)

第二部乙類 (二十三人)

農	藤田政輔 (山口)	農	大山三一郎 (茨城)	農	加藤正廣 (愛知)
農	酒井茂雄 (愛知)	農	伊藤隣一 (愛媛)	農	木村悦二 (岡山)
農	門倉三徳 (埼玉)	農	岡田茂次郎 (京都)	農	黒川義信 (島根)
農	澤井行三 (岐阜)	農	高島彌壽 (福岡)	農	服部榮七 (愛知)
農	淺井東一 (愛知)	農	萩野久一郎 (愛知)	農	正田徳次 (愛知)
農	増田昇一 (静岡)	農	廣瀬橋三 (長野)	農	藤田立三 (大阪)
農	加藤峰次 (愛知)	農	吉澤彌吉 (長野)	農	松尾元橋本 (東京)
農	井上猛夫 (神奈川)	農	上野潔士 (神奈川)	農	山田季夫 (愛知)
農	坂本島楳 (茨城)	農	阿曾義則 (兵庫)	農	長澤博 (愛知)
農	坂本島楳 (茨城)	農	田谷誠 (栃木)	農	根來英夫 (和歌山)
農	石川信男 (愛知)	農	原守藏 (千葉)	農	中島匡 (長野)

第三部 (二十六人)

卒業者氏名(第一回)大正二

第一部甲類 (二十七人)

第三回 大正二年七月卒業 (百七十三人)

醫	島津福次 (山梨)	醫	後藤翠 (香川)	醫	佐野寅一 (愛知)
醫	福山萬平 (三重)	醫	下村亮三郎 (岡山)	醫	高橋眞 (長野)
醫	藤網替一 (愛知)	醫	中島豐 (愛知)	醫	森田松兵衛 (愛知)
醫	山田一夫 (愛知)	醫	松田貞二 (兵庫)	醫	田中巖 (栃木)
醫	安藤太郎 (茨城)	醫	小野健次 (新潟)	醫	久世洵 (岐阜)
東法	京極徹朗 (廣島)	東法	酒寄守 (茨城)	東法	太田威彦 (兵庫)
東法	福岡憲由 (岐阜)	東法	長島嶽 (静岡)	東法	加藤三郎 (石川)
東法	伊藤文壽 (長野)	東法	二井藤三郎 (三重)	東法	龜山誠 (東京)
東法	野澤一眞 (愛知)	東法	長谷川孝治 (愛知)	東法	坂生久一 (三重)
東法	木岡豐吉 (高知)	東法	平井明 (岐阜)	東法	澁谷信三郎 (岐阜)
東法	河島利助 (茨城)	東法	江口俊比古 (三重)	東法	林武章 (岐阜)
東法	河島利助 (茨城)	東法	岡部政一 (大分)	東法	松本文彦 (兵庫)
東法	河島利助 (茨城)	東法	長田亮 (山梨)	東法	小關良平 (山形)

卒業者氏名(第三回)大正二

法 三輪光明(熊本)
法 織田榮治(大分)
法 小野勇次郎(三重)
法 木下誠一(和歌山)
東法 山本延一(愛知)

第一部乙類 (十三人)

文 入谷智定(愛知)
文 山口義應(愛知)
文 伊藤堯識(愛知)
文 坂井喚三(愛知)
文 大館龍祥(岐阜)
文 柴田圓泰(愛知)
文 勝川全道(愛知)
文 久野眞吉(愛知)
文 成田十四市(愛知)
文 松浦嘉一(愛知)
文 御園生咲郎(山口)
文 鈴木榮源(千葉)
文 早川善吉(愛知)

第一部丙類 (十三人)

法 中筋義一(和歌山)
法 天野辰夫(島根)
法 伊藤清治(愛知)
法 飯沼龍達(岐阜)
法 加藤義夫(愛知)
法 鈴木登(静岡)
法 山田文治郎(秋田)
法 鬼頭邦彦(愛知)
法 森西洲(滋賀)
法 藤井潤二(岐阜)
法 松田義雄(長野)
法 村山喜一郎(山形)
法 樋口美喜造(東京)

卒業者氏名(第三回)大正二

第二部甲類 (六十二人)

工 丹羽保次郎(三重)
工 大野忠雄(岐阜)
工 新(元安積)一郎(三重)
工 下井多四郎(滋賀)
工 杉山(元楠井)金作(静岡)
工 堀内友四郎(愛知)
工 犬飼輝太郎(愛知)
工 北野三郎(大分)
工 小林東(兵庫)
工 志知勇次(愛知)
工 高橋良次(愛知)
工 中田三郎(東京)
工 小久保政春(愛知)
工 重松倉彦(愛知)
工 中尾新六(大阪)
工 中根一二(愛知)
工 水谷浩(三重)
工 佐藤忠三郎(群馬)
工 友繁直次郎(京都)
工 青木卓(埼玉)
工 市川鑽一(愛知)
工 金其重(支那)
工 清村浩作(埼玉)
工 齋藤恒一(三重)
工 下山武夫(神奈川)
工 諏訪頼道(東京)
工 隅田秋二郎(高知)
工 千葉留五郎(宮城)
工 二杵俊郎(愛知)
工 三島卯四郎(福岡)
工 山田三朗(愛知)
工 佐伯猛男(山田)
工 張惟和(支那)
工 辻直一(三重)
工 彭作楷(支那)
工 吉田蕃(廣島)
工 青木繼治(岐阜)
工 伊能泰治(群馬)
工 飯田嘉六(静岡)
工 加藤嘉六(三重)
工 片山國孝(静岡)
工 神谷三代一(長野)
工 城文司(鹿兒島)
工 草地喬(岡山)
工 橋本萬(大分)
工 林重次(岐阜)

卒業者氏名(第三回)大正二

工	福興省吾(東京)	工	久保村鈞介(三重)	工	山田三郎(岐阜)
工	吉武清海(山口)	工	曾川泰輔(愛知)	工	浦島正明(鳥取)
工	勝木治郎(大阪)	工	田村幸藏(千葉)	工	印東永太郎(東京)
工	金森壺(熊本)	工	中澤修一(新潟)	工	島田實(東京)
工	田中寅男(東京)	工	菩提寺市兵衛(鹿児島)	工	瀧戸辰五郎(神奈川)
工	(元金子)	工	山口長次郎(千葉)	工	

第二部乙類 (二十四人)

農	竹下政之助(東京)	農	森新藏(滋賀)	農	堀田忠之(愛知)
農	袴田進一郎(静岡)	農	遠藤守一(埼玉)	農	梁俊夫(愛知)
農	青山兵吉(愛知)	農	春日哲(長野)	農	濱三郎(東京)
農	石井徳四郎(栃木)	農	原田三夫(愛知)	農	相澤高亮(東京)
農	志敏雄(和歌山)	農	青木美一郎(神奈川)	農	西川聲(高知)
農	西川久(愛知)	農	井上豊(静岡)	農	三品雅義(愛知)
農	徳田貞一(鳥取)	農	神方廉(東京)	農	
農	西山福治(高知)	農	神谷鑑六(京都)	農	
農		農	小宮小十郎(静岡)	農	

卒業者氏名(第四回)大正三

醫	伊藤蕪(愛知)	醫	前川齋(兵庫)	醫	堀内千仞(長野)
醫	渡邊定(東京)	醫	早川博(愛知)	醫	森田幸門(奈良)
醫	大鹿潔(愛知)	醫	比嘉榮真(沖縄)	醫	浦部市真(東京)
醫	友松義治(愛知)	醫	久保盛徳(大阪)	醫	加藤美之(岐阜)
醫	田中稻男(岐阜)	醫	竹内喜八(長野)	醫	鎌田嘉一(三重)
醫	荒川仲也(愛知)	醫	中野督一(香川)	醫	高木信夫(岐阜)
醫	井伊谷満壽男(静岡)	醫	横井謙吉(愛知)	醫	増山正良(大阪)
醫	熊谷千代丸(愛知)	醫	小野田外典治(富山)	醫	百瀬正直(長野)
醫	齋藤磯次(愛知)	醫	岡崎靖恭(三重)	醫	渡邊周而(東京)
醫	柴崎登(兵庫)	醫	黒田八洲雄(三重)	醫	黒脇忍(鹿児島)
醫		醫	林修(千葉)	醫	兒島誠一(兵庫)
醫		醫	原素行(秋田)	醫	佐山岩之助(東京)

第一部甲類 (二十六人)

第四回 大正三年七月卒業 (二百十五人)

工	工	九	理	工	工	工	工	工	工	理	工	工	工	工
伊地知	杉山	高坂	神山	秋田	渡邊	坂本	猪股	木村	高山	田内	坂井	前田	西澤	工
演五郎	米次郎	貴物	信二	田穰	邊靖生	健一	正資	(元村)	山巖	森三郎	規矩一郎	靜雄	恭助	工
(京都)	(岐阜)	(長野)	(岐阜)	(三重)	(三重)	(廣島)	(山梨)	(愛知)	(千葉)	(愛知)	(和歌山)	(山形)	(東京)	工
工	工	工	工	工	工	工	工	工	工	工	工	工	工	九
比企野	原徹	西尾	鈴木	河合	加藤	大澤	岡野	板倉	池田	淺見	下長	岡本	石井	工
廣治	徹一	辰吉	角一	毅一	育一	信也	精之助	重義	諒吉	東三	暢	武夫	淺八	工
(神奈川)	(岐阜)	(廣島)	(和歌山)	(東京)	(東京)	(岐阜)	(三重)	(島根)	(新潟)	(埼玉)	(東京)	(和歌山)	(香川)	工
工	工	工	工	工	工	工	九	工	工	工	工	工	工	九
田口	曾我	佐生	小坂	古賀	河合	上田	泉	三宅	松久	川本	金井	福井	平川	工
正嘉	我五	生司	坂進	賀金	合清	田柳	賢次郎	發造	正次	孝之助	武次	傳十郎	善藏	工
(愛媛)	(愛知)	(千葉)	(長野)	(長崎)	(岐阜)	(愛知)	(大阪)	(兵庫)	(愛知)	(愛知)	(兵庫)	(愛知)	(大阪)	工

卒業者氏名(第四回)大正三

二二六

醫	農	理	農	理	農	工	九	工	工	工	工	工	工	工
中井	丸野	福井	原田	野田	山高	近藤	丹下	丸田	竹内	加藤	加藤	眞田	丸田	竹内
哲太郎	唯一	勇藏	守洋	洋三	桂	鉦太郎	正治	信隆	常八	增之助	元岩	金城	信隆	常八
(岐阜)	(静岡)	(福岡)	(愛知)	(東京)	(愛知)	(愛知)	(愛知)	(東京)	(愛知)	(三重)	(元岩村)	(東京)	(東京)	(愛知)
東	東	理	農	農	農	農	農	工	工	工	理	工	工	工
村松	光永	西谷	内藤	千代	末次	齋藤	小林	稻葉	石川	寺田	植田	寺田	石川	村松
健次	政介	不二夫	匡	廷義	又二	信介	喬樹	廣通	昌	滿一	義一	滿一	昌	健次
(静岡)	(山口)	(静岡)	(東京)	(島根)	(東京)	(愛知)	(東京)	(静岡)	(愛知)	(兵庫)	(愛知)	(兵庫)	(愛知)	(静岡)
理	農	理	農	農	東	農	農	工	工	工	工	工	工	工
加瀬	鳥島	山田	坂本	渡瀬	柳原	守屋	柳原	三谷	本間	中守	高橋	高橋	中守	高橋
健造	敏造	正三	寬吉	正三	鹿松	屋忠	鹿松	傳助	亮一	洞吉	彌吉	彌吉	洞吉	彌吉
(千葉)	(山梨)	(千葉)	(栃木)	(千葉)	(愛知)	(秋田)	(愛知)	(香川)	(新潟)	(三重)	(静岡)	(静岡)	(三重)	(静岡)

第二部乙類

(二十八人)

卒業者氏名(第四回)大正三

二二七

文法

近田 蓬 (愛知)
趙 錄 翰 (支那)

文文文

飯田 豐 (山口)
田中 辰二 (愛知)
乘智 全 (三重)

京法

多田 義運 (岐阜)
中澤 修二 (新潟)

第一部 丙類

(三十三人)

法

尾鹿 正一 (三重)

法

志貴 三示 (愛知)

法

松本 立伍 (愛知)

法

山本 秋廣 (和歌山)

法

安田 美登 (東京)

京法

柏井 義夫 (大阪)

東法

山口 哲次郎 (新潟)

京法

梅田 修吉 (岐阜)

京法

兼松 正勝 (愛知)

法

天野 壽雄 (千葉)

法

市川 修三 (三重)

京法

神野 金重 (愛知)

法

伊東 智慧丸 (愛知)

京法

長崎 三之助 (愛知)

京法

寺田 辰雄 (石川)

法

渡邊 寛治 (山梨)

法

大森 徳次郎 (埼玉)

法

正木 晃 (東京)

法

黒田 猛和歌山

法

内藤 幸三 (千葉)

法

柳澤 治幸 (福岡)

法

子安 豊 (千葉)

法

花井 孝一 (愛知)

京法

三宅 憲治 (岡山)

第二部 甲類

(五十七人)

東理

大島 文義 (東京)

東北醫

島田 耕一郎 (佐賀)

工工

大矢 榮四郎 (愛知)

工工

竹中 庄三 (岐阜)

工工

鳥居 音次 (愛知)

工工

藤田 惣三 (愛知)

工工

長田 恒四郎 (愛知)

工工

本多 直吉 (京都)

工工

瀧川 俊雄 (千葉)

工工

武藤 吉治 (秋田)

工工

服部 謙次 (滋賀)

工工

望月 專一 (静岡)

工工

伊藤 不二雄 (三重)

工工

伊藤 清市 (愛知)

工工

木村 忠雄 (長野)

工工

井上 良一 (愛知)

工工

關 重廣 (神奈川)

工工

今村 三二 (長野)

工工

藤元 章雄 (兵庫)

工工

宇田 健二 (高知)

工工

三宅 静一 (福井)

工工

川井 茂雄 (愛知)

工工

朝熊 利英 (兵庫)

工工

齋藤 三郎 (栃木)

工工

裏地 正生 (和歌山)

工工

中井 貞太郎 (三重)

工工

李 人傑 (支那)

工工

深野 濟 (福岡)

工工

松永 純一 (岐阜)

工工

山田 秀樹 (静岡)

工工

朝熊 利英 (兵庫)

工工

吉田 鏡 (愛知)

工工

朝熊 利英 (兵庫)

工工

東理

卒業者氏名(第五回)大正四

二三三

工	平井庄三郎 (三重)	京工	黒岩敏治 (群馬)	工	孫鶴雪 (支那)
工	藤井宗三郎 (愛知)	工	中村精吾 (新潟)		
工	眞野毅 (愛知)	理	矢崎周治 (山梨)		
工	湯本三郎 (新潟)	理			
理	河村利夫 (愛知)	理	福富忠男 (東京)	京理	中澤理 (長野)
理	岡田要 (兵庫)	理	松浦新之助 (静岡)		
農	柳生六郎 (愛知)	理	和田滋穂 (滋賀)	農	岡本正行和歌山
農	西村資治 (秋田)	農	佃十吉 (愛媛)	農	大嶺義男 (愛知)
理	磯部甫 (愛知)	農	長谷川孝三 (東京)	農	山田癸巳次郎 (愛知)
理	蘆田英太郎 (兵庫)	農	山本隆次 (新潟)	農	吉田真太郎 (東京)
醫	山崎勘解由 (長野)	農	吉峯時之輔 (鹿兒島)	林	山田聰治 (愛知)
		農	大島亮 (愛知)		栗原中丸 (埼玉)
		東醫	西田増治郎 (福井)	東醫	大橋貞惠 (岐阜)
					中原養樹 (岐阜)

第三部 (三十四人)

卒業者氏名(第六回)大正五

二三三

醫	藤少谷三崇 (静岡)	醫	高井公長 (岐阜)	醫	池上芳次郎 (長野)
醫	矢野義雄 (岐阜)	醫	野口浩 (埼玉)	醫	加藤安太郎 (奈良)
醫	足立雪郎 (静岡)	京醫	甚目福四郎 (愛知)	醫	齋敏 (和歌山)
醫	石井吉五郎 (福島)	醫	伊藤新那 (三重)	東北醫	永井茂 (愛媛)
醫	中泉正徳 (東京)	醫	内田六郎 (静岡)	九醫	小笠原彬 (茨城)
醫	服部道 (愛知)	醫	小島交吉 (埼玉)	九醫	鈴木和夫 (愛知)
醫	矢田清一郎 (静岡)	醫	高須清 (静岡)	九醫	鈴木和夫 (元間瀬)
醫	加藤勝三 (埼玉)	醫	田中準三 (三重)	九醫	梅田真一 (岐阜)
醫	蟹澤進 (長野)	醫	内藤政久 (山梨)	九醫	合田民藏 (香川)
醫	久保田實 (群馬)	醫	藤内亮 (和歌山)	九醫	顧祖漢 (支那)
法	川島傳三 (三重)	法	大岩利一 (愛知)	法	祖父江光雄 (愛知)
法	近藤茂美 (三重)	法	坂新蔵 (愛知)	法	村瀬庸二 (愛知)
		法	平岩新松 (愛知)	法	有泉茂夫 (山梨)

第一部甲類 (二十人)

第六回 大正五年七月卒業 (百七十三人)

法	法	法	法	東	文	經	法	法	法
服部久三郎 (愛知)	小田切恒次郎 (山梨)	鷺山牛之助 (東京)	福岡由一 (愛知)	鈴木亨市 (愛知)	中山輔親 (東京)	久松浩一 (愛知)	武井長治 (長野)	鈴木莊一 (愛知)	荒井靜雄 (新潟)
第一部乙類 (七人)									
岩男忍 (長野)	田中直方 (兵庫)	石坂方平 (埼玉)	坂野借夫 (大阪)	淺野泰造 (愛知)	川邊完道 (愛知)	中島信一 (滋賀)	世良富之助 (廣島)	小林英雄 (東京)	淺見雅樂男 (愛知)
第一部丙類 (二十二)									
榎田忠康 (新潟)	福田忠 (茨城)	鈴木一雄 (愛知)	窪田武丞 (山梨)	川口彌之助 (愛知)	阿部現亮 (京都)	大林昶 (愛知)	加藤館逸 (愛知)	山田廣治 (秋田)	藤平捨次郎 (千葉)

卒業者氏名(第六回)大正五

二三四

工	工	工	工	工	工	工	工	工	工	東	法
勝田兼重 (愛知)	安西太男 (長野)	坂駒雄 (東京)	馬場榮夫 (東京)	田中衛 (愛知)	高田實 (岐阜)	原賢朗 (長野)	鈴木繁治 (静岡)	倉石文三郎 (新潟)	日下部鉦次郎 (愛知)	鈴木英次 (静岡)	長井利雄 (山形)
第二部甲類 (五十人)											
荒木鶴雄 (兵庫)	米田正太郎 (奈良)	高橋秀信 (茨城)	高橋惟康 (愛知)	池田俊雄 (高知)	伊藤淳次郎 (静岡)	六鹿傳次郎 (愛知)	豐部屋福平 (愛知)	仙石甲三 (岐阜)	岡島明 (三重)	丹羽周夫 (愛知)	栗野義六郎 (東京)
第二部乙類 (五十人)											
足立邦彦 (東京)	淺野真夫 (山口)	若山勝一 (千葉)	宗保主 (廣島)	萬永正雄 (兵庫)	松岡威亨 (香川)	藤澤威雄 (東京)	弘田實禱 (高知)	樋口賢操 (滋賀)	野村賢造 (東京)	豐原彰 (東京)	坪井環 (東京)

卒業者氏名(第六回)大正五

二三五

東北醫	農	農	藥	東北醫	理	農	理	農	工	工	工	工	工	工	工
吉松	牧田	西田	寺田	後藤	的場	住谷	篠遠	中村	菊地	加藤	大谷	大鷲	内山	岩崎	家田
駿一	農夫	敬三	正一	藤嘉	柄直	谷直	喜人	松次	眞五	量平	武一	祥之	諫平	憲吾	大三
(東京)	(静岡)	(島根)	(愛知)	(徳島)	(京都)	(群馬)	(長野)	(愛知)	(愛媛)	(神奈川)	(兵庫)	(埼玉)	(静岡)	(神奈川)	(愛知)
第二部乙類 (二十六人)															
農	東	東	東	農	東	藥	農	農	工	工	工	工	工	京	京
清水	櫻井	栗原	阿部	栗原	河野	野口	久野	野口	水野	松木	堀貫	平野	日向	小平	栗田
政太郎	正	國雄	正直	務	百夫	敬身	千夫	敬身	重巳	正幸	貫二	勝郎	野芳	長兄	二郎
(廣島)	(東京)	(三重)	(東京)	(宮崎)	(愛知)	(新潟)	(三重)	(三重)	(山形)	(大分)	(山形)	(岐阜)	(東京)	(長野)	(愛知)
(二十六人)															
東北醫	藥	藥	農	東	農	藥	農	農	工	京	工	九	工	工	工
重宗	村田	三浦	畑尾	高崎	伊東	用瀬	石原	芝原	長瀨	祖父	越野	加藤	今井	安藤	五郎
亮一	重夫	量平	正朔	完藏	東廣	盛三	隆太郎	隆太郎	時雄	江末	鐵次郎	博丸	賴次郎	五郎	(茨城)
(東京)	(東京)	(静岡)	(愛知)	(島根)	(静岡)	(東京)	(山口)	(三重)	(愛知)	(愛知)	(愛知)	(愛知)	(群馬)	(茨城)	

卒業者氏名(第六回)大正五

二三六

東北醫	東	東	東	醫	東	東	東	東	東	東	東	東	東	東	東	東
稻野	川井	二村	矢田	松尾	中野	鈴木	河村	大山	梅村	福田	北野	横山	横山	横山	横山	横山
宇憲	左京	寛	城太郎	助吉	一男	次男	三郎	西一	魁	保	政次	茂樹	茂樹	茂樹	茂樹	茂樹
(三重)	(岐阜)	(愛知)	(大阪)	(岐阜)	(愛知)	(和歌山)	(岐阜)	(鹿兒島)	(三重)	(茨城)	(兵庫)	(静岡)	(静岡)	(静岡)	(静岡)	(静岡)
第三部 (四十二人)																
京	東	九	東	東	東	九	東	東	東	京	京	京	東	東	東	東
西村	中澤	中尾	筒井	谷	齋藤	郷野	小池	加藤	上井	森田	福島	寺内	寺内	坂田	北原	北原
貞	綠	六三	德光	真信	基潔	正朝	正朝	敬三	敬三	春雄	修一	幸次	逸人	教逸	市作	市作
(兵庫)	(長野)	(島根)	(三重)	(東京)	(山梨)	(愛媛)	(東京)	(兵庫)	(愛知)	(東京)	(埼玉)	(三重)	(徳島)	(兵庫)	(長野)	(長野)
(四十二人)																
九	京	京	醫	東	京	東	九	九	京	京	九	東	東	九	東	東
胡	赤堀	室	中鉢	大澤	大出	磯日	磯日	秋澤	吉村	渡邊	畑口	畑口	畑口	畑口	畑口	畑口
鯉	清治	(元長谷川)	不二郎	俊夫	俊夫	出郎	出郎	國美	郁三	清一	操	操	操	操	操	操
(支那)	(愛知)	(和歌山)	(東京)	(長野)	(栃木)	(三重)	(三重)	(神奈川)	(岐阜)	(岐阜)	(群馬)	(群馬)	(群馬)	(群馬)	(群馬)	(群馬)

卒業者氏名(第六回)大正五

二三七

第七回 大正六年七月卒業 (百六十一人)

順音十五級成同八間ノ※點界分順綴成

法	波多郎 鼎 (愛知)	法	三輪 義明 (熊本)	京法	大留 秀夫 (愛知)
法	關澤 明 (青森)	法	落合 利致 (愛知)	京法	兒島 文雄 (兵庫)
東法	三輪 嘉一郎 (三重)	法	望月 伸 (山梨)	京法	津田 正夫 (兵庫)
法	上平 猷雄 (長野)	經濟	神田 禎次郎 (兵庫)	京法	長尾 敏次郎 (兵庫)
經濟	北代 重一 (高知)	法	宮原 増次 (大阪)	東法	佐藤 傳平 (静岡)
京法	中西 武夫 (北海道)	經濟	久米 邦武 (三重)	東法	田中 耕二 (愛知)
第一部乙類 (六人)					
文	三輪 道光 (愛知)	文	長田 壽隆 (山梨)	文	酒井 泰賢 (愛知)
文	加藤 常賢 (愛知)	文		文	鹽田 壽雄 (静岡)
第一部丙類 (三十八人)					

順音十五級成同八間ノ※點界分順綴成

東法	阿阪 久雄 (三重)	法	榎原 時三郎 (長野)	法	吉田 六郎 (山口)
法	大島 修 (神奈川)	法	早川 元 (長野)	京法	上代 二雄 (島根)
法	近藤 源治 (愛知)	法	下山 英種 (兵庫)	法	杉村 弘憲 (大阪)
法	鹿苑 慈教 (滋賀)	法	戸澤 重雄 (山形)	法	石原 貞三 (岐阜)
東法	木崎 爲之 (兵庫)	京法	早川 浩 (岐阜)	法	井田 憲次 (東京)
法	福中 儀勝 (兵庫)	法	藤戸 翼 (佐賀)	京法	鹿山 覺道 (埼玉)
法	中井 利裕 (和歌山)	法	細野 三千雄 (愛知)	京法	吉永 廣衛 (東京)
文	吉田 義成 (愛知)	法	上林 一枝 (東京)	京法	立松 靖 (東京)
第二部甲類 (四十九人)					
工	近藤 市郎 (徳島)	工	福永 登 (大阪)	工	岡崎 直喜 (高知)
工	隈部 一雄 (東京)	工	新村 唯治 (静岡)	工	古井 育吉 (岐阜)
東工	猪熊 清 (島根)	工	畑 時秀 (茨城)	工	稲葉 晃 (愛知)
東工		工	齋藤 龜之助 (神奈川)	九工	小柳 勝藏 (長野)

卒業者氏名(第八回)大正七
東法 坂本孫四郎(埼玉)
東法 田代彦二(神奈川)
東法 細内三郎(愛知)
東法 柳生包治(愛知)
東法 栗屋秀夫(廣島)

第二部甲類 (六十七人)

東工	鈴木茂哉(秋田)	東工	田中文吉(三重)	東工	小林隆徳(廣島)
東工	林祐治(岐阜)	東工	富田久三郎(愛知)	東工	島野貞三(東京)
東工	甘利義之(福井)	東工	堀省一朗(滋賀)	東工	三宅第一郎(埼玉)
東工	伊藤現光(愛知)	東工	堀江鐵男(静岡)	東工	山極二郎(東京)
東工	伊藤盛(愛知)	東工	安樂岡清造(群馬)	東工	尾崎義一(福井)
東工	伊藤康人(長野)	東工	栗屋東一(山口)	東工	岡崎泰光(東京)
東工	倉山唯範(東京)	東工	岩槻善之(愛知)	東工	岡本義太郎(三重)
東工	中澤堅治(高知)	東工	小川英一(徳島)	東工	加賀山一(福井)
東工	福田慎一(愛知)	東工	鈴木宇太郎(静岡)	東工	神谷巷(愛知)
東工	船橋正信(愛知)	東工	島谷部愷(岩手)	東工	島崎保祐(静岡)
東工	山本信行(和歌山)	東工	永田念郎(東京)	東工	富樹建造(大阪)
東工	山本信行(和歌山)	東工	山内慶一(愛知)	東工	成島秀三(静岡)
東工	市川瓦正(新潟)	東工	吉田薫(愛知)	東工	畑中虎三(三重)
東工	大石主計(静岡)	東工	大塚肇(東京)	東工	平本五郎(神奈川)
東工		東工		東工	藤田守太郎(愛知)
東工		東工		東工	古川完治(新潟)

東北工	山本伊得雄(東京)	東工	荒賀直彦(東京)	東工	藤田龍吉(大阪)
東工	渡邊孝正(三重)	東工	生田穰(福岡)	東工	松山亨(長野)
東工	加藤英男(栃木)	東工	石井潔(埼玉)	東工	三宅忠夫(岡山)
東工	佐々木恒吉(東京)	東工	小澤善次郎(兵庫)	東工	山田隆(北海道)
東工	中山廣吉(神奈川)	東工	栗山周次郎(和歌山)	東工	油田義隆(三重)
東工	丹羽陽(愛知)	東工	國府泰三(三重)	東工	渡邊直行(愛媛)
東工	水谷新一(愛知)	東工	瀧谷重雄(岐阜)	東工	
東工		東工	谷口廣三(愛知)	東工	
東工		東工	野垣寛之(愛知)	東工	
東工		東工	(元寛明)	東工	
東工		東工		東工	森増能(支那)

第二部乙類 (十五人)

東理	野村廣吉(三重)	東理	武藤勝彦(埼玉)	東理	森島三郎(京都)
東理	伏岡武次郎(大阪)	東理	石黒宰三(新潟)	東理	小幡武郎(東京)
東理	柿沼三郎(東京)	東理	近藤龍(愛知)	東理	三ッ橋要次郎(神奈川)
東理	津屋水涯(岐阜)	東理	名古屋喜代造(埼玉)	東理	六角兵吉(岩手)
東理	竹田文三(兵庫)	東理	伊藤一雄(廣島)	東理	片山茂美(福岡)

第二部丙類 (十五人)

卒業者氏名(第八回)大正七

卒業者氏名(第九回)大正八

東農	青井 勤 (岡山)	東農	稻川 次郎 (岐阜)	東農	田中 進 (三重)
東農	森 高次郎 (群馬)	東農	加藤 久男 (三重)	東農	水野 治隆 (東京)
東農	望月 文 (山梨)	東農	小泉 清 (愛知)	東農	江尻 邦之助 (愛知)
東農	岩田 武司 (愛知)	東農	西山 久好 (神奈川)	東農	立松 一郎 (愛知)
		東農	佐々木 清綱 (秋田)	東農	百々 安典 (高知)
				東農	山口 朝雄 (佐賀)

第三部

(四十八人)

東醫	堂野 前 維摩彌 (和歌山)	東醫	小野 勝太郎 (北海道)	東北醫	小川 順 (埼玉)
東醫	壁島 美明 (神奈川)	東醫	小野 正勇 (香川)	九醫	大杉 政一 (静岡)
東醫	福井 周藏 (滋賀)	東醫	大島 正孝 (神奈川)	東醫	和田 三郎 (埼玉)
東醫	石井 幸夫 (千葉)	東醫	大野 敏夫 (愛知)	東醫	安藤 國雄 (愛知)
東醫	草野 眞五 (滋賀)	東醫	鹿島 良三 (岐阜)	東醫	今津 綱幹 (大分)
東醫	島 清一郎 (和歌山)	東醫	中泉 行正 (東京)	東醫	服部 善一 (愛知)
東醫	高野 饒 (新潟)	東醫	中島 浩吉 (福井)	九醫	石井 輝之助 (千葉)
東醫	新田 義雄 (和歌山)	東醫	舟木 秀治 (三重)	東醫	金子 義晃 (新潟)
				東醫	佐藤 久 (愛知)

二四六

卒業者氏名(第九回)大正八

九醫	澤西 熊三郎 (奈良)	東醫	下田 淑人 (長野)	九醫	稻田 宣男 (愛知)
京醫	武田 豊三 (愛知)	九醫	武山 秀雄 (京都)	東北醫	小室 乙次 (茨城)
京醫	福谷 温 (愛知)	九醫	中田 雄二 (東京)	京醫	長岡 徳太郎 (島根)
九醫	三輪 不二雄 (愛知)	東醫	秋廣 重治 (東京)	九醫	坂上 恒夫 (長野)
東醫	金井 瓦太郎 (栃木)	京醫	加古 齋 (兵庫)	九醫	岸野 正雄 (徳島)
九醫	多田 克巳 (栃木)	九醫	佐藤 愛三郎 (静岡)	東北醫	岸野 正雄 (徳島)
東醫	高橋 訥男 (香川)	九醫	錢 湖 (支那)	東北醫	佐々木 克巳 (岡山)
九醫	若尾 隣平 (山梨)	東醫	中野 眞夫 (長野)		

第九回

大正八年七月卒業

(二百十四人) (成績順)

第一部甲類

(三十人)

東法	岩田 喜三郎 (愛知)	東經	平岩 治郎一 (愛知)	東經	有賀 庫吉 (長野)
東法	伊藤 英 (愛知)	東法	伊藤 金左衛門 (愛知)	東經	大江 龜太郎 (三重)
東法	森 肇 (岐阜)	東法	石川 銀藏 (愛知)	東經	山本 孝吉 (島根)
東法	磯部 清 (愛知)	東法	柳生 繁雄 (愛知)	東經	濱野 廣雄 (石川)
東法	堀木 謙三 (三重)	東法	鷺尾 重一 (愛知)	東經	福谷 藤一 (愛知)
東法	劉 明朝 (臺灣)	東法	村瀬 勝藏 (岐阜)	東法	△ 蔡 伯汾 (臺灣)
京經	福井 孝治 (愛知)	東經	伊藤 亮三郎 (静岡)	東法	川端 正夫 (愛知)

二四七

東經 村瀬治郎吉 (愛知)
東法 酒井清 (山形)
東法 神田太一 (愛知)

東法 白石光治郎 (愛知)
東法 飯利五郎 (新潟)
東法 横光尙秀 (愛知)

東經 佐藤正守 (東京)
東法 △白鷺飛彦 (支那)

第一部乙類 (八人)

東文 岩瀬正男 (千葉)
京經 荻本亮逸 (愛知)
京經 谷口餘之輔 (鳥取)

東文 千葉幸之輔 (秋田)
京經 菊田直次 (愛知)
京經 吉村永治 (岐阜)

東文 加藤行信 (三重)
京經 熊澤五六 (愛知)

第一部丙類 (三十四人)

東法 柳田義雄 (愛知)
東法 川島茂樹 (三重)
東法 今谷健一 (德島)
東法 春日井春一郎 (愛知)
東法 上平敏夫 (長野)
東法 椎尾昂 (愛知)
東法 岡本三郎 (愛知)
東法 濱本貞芳 (兵庫)
東法 青木正映 (福岡)
東法 黒川富作 (三重)

東經 佐藤茂 (愛知)
東法 鹽川齊 (愛知)
東法 田所美徳 (東京)
東法 岡林清英 (高知)
東法 多湖實夫 (三重)
東法 藤田義雄 (愛知)
東法 稻吉鎭治 (東京)
東法 川島善吉 (愛知)
東法 大喜多光 (岐阜)
東法 藤島逸人 (東京)

東經 篠田七郎 (廣島)
東經 江口亨吉 (愛知)
東經 近藤篤雄 (山口)
東法 柴田時之助 (愛知)
東法 藤田次生 (愛知)
東法 小島元 (愛知)
東法 △郁端 (支那)
東法 石谷武夫 (鳥取)
東經 北川忠之 (滋賀)

第二部甲類 (八十一人)

東法 仙波健 (滋賀)
東法 山口俊雄 (東京)

東法 △馮偉民 (支那)

東工 佐藤芳夫 (大分)
東工 吉川穂 (滋賀)
東工 酒井茂 (東京)
東工 渡邊扶生 (三重)
東工 田中敬吉 (鳥取)
東工 伊藤宗男 (愛知)
東工 大橋鏡二 (栃木)
東工 下里武夫 (岐阜)
東工 關澤清房 (神奈川)
東工 上野耕作 (兵庫)
東工 田邊平學 (京都)
東工 村田篤三郎 (三重)
東工 向井參之充 (佐賀)
東工 野村三郎 (岐阜)
東工 篠原廣直 (山梨)
東工 平尾誠一 (大阪)

東工 比企野繁三 (神奈川)
東工 高柳武夫 (埼玉)
東工 堀光一 (滋賀)
東工 富田正通 (愛知)
東工 佐口賢二 (愛知)
東工 高正義市 (北海道)
東工 調憲助 (福岡)
東工 小室俊夫 (東京)
東工 池田與一 (奈良)
東工 奥村六郎 (岐阜)
東工 米田鱗吉 (東京)
東工 石田樹次郎 (京都)
東工 森川茂雄 (岐阜)
東工 山川清 (愛知)
東工 伴資凱 (三重)
東工 伊藤金吾 (東京)

東工 平塚卓之助 (福岡)
東工 吉田安彦 (愛知)
東工 馬島進 (新潟)
東工 瀧本信一 (和歌山)
東工 酒井癸巳藏 (長野)
東工 森脇英一 (和歌山)
東工 石黒義根 (愛知)
東工 若林勝徳 (北海道)
東工 岩崎賢次郎 (栃木)
東工 上浪期 (奈良)
東工 松本續郎 (千葉)
東工 太田章平 (愛知)
東工 楠原吉三 (愛知)
東工 坂本美夫 (兵庫)
東工 勝呂正吾 (静岡)
東工 三戸章方 (廣島)

東工	渡邊寬治 (三重)	京工	石田貫一 (滋賀)	京工	近藤 惠 (香川)
東北工	戸祭圭太郎 (長野)	京工	渡瀬常吉 (富山)	東工	渡邊源一郎 (北海道)
東工	内山九萬 (群馬)	京工	住田正胤 (兵庫)	京工	小津勉藏 (三重)
九工	早川政俊 (愛知)	九工	藤山道彦 (三重)	京工	朝比奈敬三 (滋賀)
東北工	中川菊治郎 (愛知)	九工	森田進一 (静岡)	京工	林 正一 (愛知)
九工	坪井秋朔 (岐阜)	京工	織田研一 (新潟)	九工	服部昌三 (愛知)
東北工	川合省三 (三重)	東工	金子欽一 (東京)	京工	安孫子勇策 (北海道)
東工	田上義次 (東京)	東工	△歐陽 煥 (支那)	京工	齋藤利忠 (東京)
京工	磯部光雄 (愛知)	京工	生明康介 (群馬)	東工	△王 道 (支那)
京工	藤田靜太郎 (大阪)	京工	藤村孜耶 (山口)	京工	△江 周 (支那)
京工	川上龜郎 (三重)	東北工	岩重三郎 (東京)	東北工	△李 仲 柏 (支那)

第二部乙類 (十三人)

第二部丙類 (九人)

東醫	近藤 良男 (愛知)	九工	篠原清忠 (愛知)	東醫	横山量平 (愛知)
東理	和田美稻 (愛知)	京工	中川誠三 (兵庫)	京理	北島三省 (岐阜)
東理	栗山 隆 (兵庫)	東理	高田 昭 (三重)	東農	矢原正男 (大阪)
東理	榎澤 幹 (千葉)	東農	志賀富士男 (東京)		
東理	堀 勤一 (神奈川)	東農	安西秀三郎 (東京)		

東農	佐々木 林治郎 (岩手)	東農	東畑精一 (三重)	東農	島山組郎 (秋田)
東農	關口鏡太郎 (愛知)	東農	和田 敬保 (三重)	東農	石井時彦 (愛知)
東農	北川松之助 (愛知)	東農	平井敬藏 (大阪)	東農	青木 庸 (岐阜)

第三部 (三十九人)

九醫	神谷猪之松 (愛知)	九醫	藤井明人 (三重)	東醫	山本 眞雄 (香川)
東醫	美甘義夫 (岡山)	東醫	山崎春雄 (静岡)	京醫	矢野原乃武 (岐阜)
東醫	村手順吉 (愛知)	東醫	石川 九 (栃木)	京醫	大野 鎧 (岐阜)
東醫	稻田 淳 (愛知)	東醫	野口 延男 (埼玉)	東醫	阿藤 昇 (長崎)
東醫	成田萬次郎 (愛知)	東醫	中西 孝 (静岡)	東醫	江口 壽 (新瀉)
東醫	近藤六郎 (愛知)	東醫	加野太郎 (岐阜)	東醫	岩澤 治義 (新潟)
東醫	松浦和一郎 (千葉)	東醫	中村伊左衛門 (静岡)	東醫	笠原龜之助 (長野)
東醫	林 亮治郎 (愛知)	東醫	吉田信夫 (大阪)	東醫	鶴澤 正雄 (東京)
東醫	内藤 透 (島根)	東醫	八代武夫 (東京)	東醫	野澤 廣行 (愛知)
東醫	湯淺錠一 (愛知)	東醫	秋谷 眞男 (埼玉)	東醫	加藤 忍平 (東京)
東醫	田村 貞長 (京都)	東醫	宮尾 績 (廣島)	東醫	大森 里平 (東京)
東醫	落合 明 (三重)	東醫	坂井孝一 (岐阜)	東醫	井上 純 (德島)
東醫	岡 三友 (群馬)	東醫	上條 信 (長野)	九醫	△何 慎 (支那)

第十回

大正九年七月卒業 (二百十六人) (成績順)

卒業者氏名 (第十回) 大正九

卒業者氏名 (第九回) 大正八

第一部甲類 (五十四人)

東經	淺生信一 (三重)	東文	藤島孝平 (三重)	京經	清水瀧 (大阪)
東經	伊藤大喜次 (愛知)	東經	山田盛太郎 (愛知)	東經	諸井桃二 (埼玉)
東經	景山準吉 (滋賀)	東經	丸山武治 (埼玉)	東經	鶴友彦 (東京)
東經	谷口稠 (東京)	東經	小杉義治 (東京)	東經	高橋和夫 (石川)
東經	召田半次郎 (長野)	東經	三宅鹿之助 (大阪)	東經	鎌倉幸光 (神奈川)
東經	杉田孝 (愛知)	東經	魚崎俊太郎 (三重)	東經	須賀三 (愛知)
東經	大平久 (静岡)	東經	藤田協 (香川)	東經	岡松生 (三重)
東經	早川四郎 (山梨)	東經	奧西修造 (京都)	東經	岡島龍馬 (東京)
東經	小倉庫次 (東京)	東經	和田光雄 (兵庫)	東經	太田代德造 (岩手)
東經	喜多芳一 (奈良)	東經	竹村省吾 (大阪)	東經	小池經策 (長野)
東經	岡田武 (東京)	東經	村瀬光三郎 (愛知)	東經	田代積 (東京)
東經	堀田五郎 (愛知)	東經	勝野廉吉 (岐阜)	東經	夏目小一郎 (東京)
東經	大塚敏次 (埼玉)	東經	小川良作 (千葉)	東經	久野元治 (愛知)
東經	村岡二 (山梨)	東經	江口賢一 (愛知)	東經	危野元治 (支那)
東經	野口二 (山梨)	東經	東浦庄治 (三重)	東經	野村宜生 (新潟)
東經	王鍾麟 (臺灣)	東經	濱野銓造 (愛知)	東經	植田繁 (東京)
東經	山脇武 (大分)	東經	野間正秋 (三重)	東經	南雲利章 (群馬)
東經		東經	野間正秋 (三重)	東經	柴田實 (京都)

卒業者氏名(第八回)大正七

二五二

第一部乙類 (五人)

東文	本多顯彰 (愛知)	東經	橋本正義 (高知)	京經	野村秀雄 (東京)
東經	井關博行 (徳島)	東經	長野敏夫 (東京)		

第一部丙類 (三十一人)

東法	橋本耕三 (兵庫)	東法	山本登美雄 (東京)	東法	福井亘 (長崎)
東法	織田智 (福井)	東法	三笠義孝 (山形)	東法	四宮恭二 (徳島)
東法	高須俊一 (愛知)	東法	秋葉貞二 (東京)	東法	建部通孝 (鳥取)
東法	橋爪明男 (三重)	東法	島岡市良衛門 (奈良)	東法	高柳通一 (高知)
東法	中田邦造 (滋賀)	東法	前澤明文 (長野)	東法	松岡佐一 (静岡)
東法	佐藤高 (栃木)	東法	松波十一 (岐阜)	東法	谷口爲次郎 (富山)
東法	山田嘉穂 (京都)	東法	小出健助 (東京)	東法	松下利男 (奈良)
東法	大野正太郎 (東京)	東法	田口織之助 (宮城)	東法	高橋仁 (香川)
東法	中谷武世 (和歌山)	東法	下出準吉 (愛知)	東法	車乘 (支那)
東法	奥村益世 (岐阜)	東法	高山藤次郎 (滋賀)		
東法	荒川新造 (栃木)	東法	藤田尚一 (兵庫)		

第二部甲類 (六十人)

東工	石川嘉夫 (山梨)	東工	永田至 (岐阜)	東工	宮田三郎 (京都)
東工	伊豫田貢 (埼玉)	東工	松澤武雄 (埼玉)	東工	佐々木英一 (廣島)

卒業者氏名(第十回)大正九

二五三

卒業生大學進入別

東醫	伊藤 一 (山梨)	九醫	岡田 傳一 (和歌山)	東醫	松本 甫 (大阪)	京醫	中井 叔夫 (愛知)	京醫	國府 司 (三重)
九醫	岡田 傳一 (和歌山)	京醫	西尾 橋敏 (神奈川)	東醫	島崎 平四郎 (愛知)	京醫	富田 三郎 (三重)	京醫	酒井 久樹 (愛知)
東醫	入交 正文 (高知)	京醫	辻村 秀夫 (京都)	東醫	松本 甫 (大阪)	京醫	杉野 龍藏 (東京)	東醫	島崎 平四郎 (愛知)
東醫	入交 正文 (高知)	京醫	酒井 久樹 (愛知)	東醫	島崎 平四郎 (愛知)	京醫	富田 三郎 (三重)	東醫	島崎 平四郎 (愛知)
東醫	入交 正文 (高知)	京醫	酒井 久樹 (愛知)	東醫	島崎 平四郎 (愛知)	京醫	富田 三郎 (三重)	東醫	島崎 平四郎 (愛知)
東醫	入交 正文 (高知)	京醫	酒井 久樹 (愛知)	東醫	島崎 平四郎 (愛知)	京醫	富田 三郎 (三重)	東醫	島崎 平四郎 (愛知)
東醫	入交 正文 (高知)	京醫	酒井 久樹 (愛知)	東醫	島崎 平四郎 (愛知)	京醫	富田 三郎 (三重)	東醫	島崎 平四郎 (愛知)
東醫	入交 正文 (高知)	京醫	酒井 久樹 (愛知)	東醫	島崎 平四郎 (愛知)	京醫	富田 三郎 (三重)	東醫	島崎 平四郎 (愛知)
東醫	入交 正文 (高知)	京醫	酒井 久樹 (愛知)	東醫	島崎 平四郎 (愛知)	京醫	富田 三郎 (三重)	東醫	島崎 平四郎 (愛知)
東醫	入交 正文 (高知)	京醫	酒井 久樹 (愛知)	東醫	島崎 平四郎 (愛知)	京醫	富田 三郎 (三重)	東醫	島崎 平四郎 (愛知)

二五六

二 卒業生進入大學別

進入年度	大學	學部	法	經濟	文	工	理	農	醫	醫(藥)	計
明治四十五年	東京帝國大學 京都帝國大學 九州帝國大學 計	大學	四五	一七	四二	四一	二	一	一	一	一六四
明治四十四年	東京帝國大學 京都帝國大學 九州帝國大學 計	大學	三五	六	一〇	一〇	一〇	一四	一四	三	一〇八

大正二年	大正三年	大正四年	大正五年	大正六年
東京帝國大學 京都帝國大學 九州帝國大學 東北帝國大學 計	東京帝國大學 京都帝國大學 九州帝國大學 計	東京帝國大學 京都帝國大學 九州帝國大學 東北帝國大學 計	東京帝國大學 京都帝國大學 九州帝國大學 東北帝國大學 計	東京帝國大學 京都帝國大學 九州帝國大學 東北帝國大學 計
三一 六	五八 六	三六 二五 六一	三四 一〇 四四	三五 一一 四六
一四 二	九 三 一	六 六 六	一六 一 七	七 七
三〇 一六 二	一四 一五 二	二〇 一六 一六 五二	二九 一三 一三 五五	三〇 九 〇 四九
二九 二	四 七	一 四	〇 〇	一七 一
一四 一	一八 一	九 九	四 四	一七 一
一一 八 五	二四 一三 五	一四 九 九 三五 七 五	一二 一 二 一 六 四 四	一八 三 六 一 四 三
五 一	二 二	一 一	五 五	四 四
一四 一	一三 九 七	七 一 七 二 一 四 七	九 五 九 三 五 〇	二七 一 八 三 七 五 三

二五七

卒業生大學進入別

總計	大正七年		大正八年		大正九年	
	東京帝國大學	九州帝國大學	東京帝國大學	九州帝國大學	東京帝國大學	九州帝國大學
計	四四	一〇	四〇	二	四七	六
五〇一	五四	二二	二八	二六	三四	八
六二	五	三	三	三	五	二
七五	四六	一〇	六二	六	六七	九
六〇四	二九	一	一〇	一九	一〇八	一
一〇八	一五	一	一	一	一三七	一
一三七	二五	一	二	一	三三二	一
三三二	一八	一	四七	三	三四	一
三〇、八四九	一四九	三〇	五	一	三〇、八四九	二
	一九九	一七	二	二	二〇六	六
	一五六	三七	二	二	二〇六	六
	一三八	一七	二	二	二〇六	六
	一三九	四一	二	二	二〇六	六
	一三九	四一	二	二	二〇六	六
	一三九	四一	二	二	二〇六	六
	一三九	四一	二	二	二〇六	六

備考 大學進人未定者十二人、大正八年大學進人前死亡者一人

三 卒業者地方別

地方	年度明		大正二年同	三年同	四年同	五年同	六年同	七年同	八年同	九年同	計
	四十四年	四十五年									
愛知	二八	三九	四一	六四	四二	四二	三〇	四八	五八	三一	四二四
東京	一一	七	一六	一五	一二	二四	一一	二四	一九	三四	一七三
三重	五	一二	一四	一四	九	一三	一〇	一一	一九	一五	一二三
岐阜	八	八	一四	一〇	一四	一〇	九	一一	一五	八	一〇七
静岡	一	八	九	一四	一一	九	一一	八	一五	一〇	八七
長野	四	七	七	九	九	九	七	八	七	一〇	七八
兵庫	一三	五	六	八	八	八	一三	五	六	五	七七
大阪	一一	二	四	六	二	二	四	三	五	七	七七
和歌山	一〇	二	三	六	二	二	四	三	五	七	四七
埼玉	二	六	三	五	七	二	三	六	三	五	四六
新潟	二	五	一	七	八	三	三	七	四	五	四二
神奈川	三	三	三	二	五	四	三	八	四	三	四一
滋賀	四	三	三	四	二	三	四	七	六	七	三八
千葉	二	三	四	七	四	三	二	三	六	五	三七
山梨	四	四	一	四	四	四	二	一	四	五	三五
總計	四	四	一	四	四	四	二	三	一	四	三一

宮崎	沖縄	臺灣	宮城	長崎	熊本	鹿児島	愛媛	福島	佐賀	富山	巖手	石川	北海道	鳥取	秋田
			一		一		一	二	四	一	三	一		四	一
							一			三	三	三	一	一	一
	一		一		二	三				一		一		二	二
一						一	一							一	一
	一			一		一	一	三	一			二	一		二
				一		一	一								一
			一		一	一	一	一	一	二			一		
					一	一	一	一	一	二			一		
							一	二	一		二	三			二
									一	一	一	一	四	三	二
							一	二	二	一	四	三		二	一
一	二	三	三	四	五	七	八	八	〇	〇	〇	二	三	三	三

大分	徳島	福井	山形	島根	岡山	福岡	茨城	奈良	香川	栃木	高知	山口	京都	広島	群馬
三	一	四	二	二	一	一	三		三	二		二	一	三	三
一	一			二	五	三	三	三	二	二	二	五	四	三	
四			二	一	一	一	二	一	一	一	四	三	二	二	二
一		一	三	二	一	一	一	三	四	四	二	三	二	六	五
		二	一		二	三	一	一	一	二	二	二	三		三
一	二	二	三	三		一	四	一	一	二	二	二	二	二	四
	二		二	三	一	二	二	一	二	一	三	三	二	二	五
一	二	四		一	四	二	二	三	二	三	四	一	一	四	三
一	二		一	二	一	三		二	二	三	一	二	三	四	三
一	四	一	一		二	一		五	二	四	四	二	八	二	一
三	四	四	五	六	八	八	八	〇	〇	四	四	五	八	八	九

計	支那	朝鮮	青森
一五九			
一六五	一	一	
一七三	四		
二一五			
一八一	四		
一七三	一		
一六一	四		一
二〇五	二		
二二四	九		
二一六	三		
一八六	二		
二	一		

第十二 敷地建物 (圖面卷末添付)

敷地ハ愛知縣愛知郡呼続町ニ在リ面積一萬六千七百拾四坪
 建物面積貳千五百貳拾九坪四合貳勺四ニシテ之ヲ區別スレハ左表ノ
 如シ

所用別	構造種別	建	坪
奉安所	木造平家建		一坪
物理教室及實驗室	同		二〇〇〇〇
化學教室及實驗室、地質教室及實驗室	同		三七六〇〇

硫 化 水 素 室	同		三〇〇〇
圖 畫 教 室	同		五六五〇〇
生 徒 控 所	同		九〇〇〇〇
事 務 室 及 教 室	木造平家建		一〇〇〇〇〇
講 堂 及 圖 書 閱 覽 室	同		一七一四六
書 庫	煉瓦三階建		二〇〇〇〇
銃 器 庫 及 附 屬 室	木造平屋建		六〇〇〇〇
發 電 機 關 室 蓄 電 池 室	同		三〇〇〇〇
倉 庫	同		四〇〇〇〇
學 寮 北 寮	木造二階建		一九八〇〇〇
同 中 寮	同		七六五〇〇
同 南 寮	同		一九八〇〇〇
食 堂 附 所 浴 室 及 洗 面 所	同		二二八〇〇〇
道 場	同		六〇〇〇〇
弓 術 射 小 屋	同		一五五〇〇
小 使 室	同		二五〇〇〇

附 錄

一 第十二年度概況

自大正八年九月十一日
至同 九年九月一日

生 徒

一 生徒増員減員其ノ他ノ情况

部 類	高等科文科			高等科理科		
	甲	乙	計	甲	乙	計
入學者	八七	一八	一〇五	一一八	二八	一四六
卒業者						
中途退學 並死亡	三	二	五	六	一	七
學年末在學	七三	三八	一一一	一一五	三九	一五四
同上休學	五	二	七	八	一	九

第十二年度概況

二六五

敷地建物

門 衛 所	木造平家建	六五〇〇
供待及車馬置場	同	二四〇〇
物 置	同	二二〇〇
裏 門 衛 所	同	六七八
給水用唧筒室	同	三〇〇
便 所	同	四五〇〇
渡 廊 下	同	一六九一〇
計		二、五二九四二四

二六四

總計	大學豫科第一部			大學豫科第二部			大學豫科第三部				
	計	丙	乙	甲	計	丙	乙	計	丙	乙	甲
二五二											
〇六一											
二二三	三〇	五	五三	三八	三〇	五	五三	三七	八	一〇	一九
〇三三											
二六											
五六											
〇八一											
〇四一											
二九											

備考 ○ノ支那特別入學者、入學者ハ大正八年九月十一日調、卒業者ハ大正九年七月調

二 大正九年七月選抜試験ノ結果次學年入學許可ヲ決定シタル各科人員左ノ如シ

計	理科		文科	
	乙類	甲類	乙類	甲類
一、七一〇	二五八	六四五	一一〇	六八七
二五二	三五	一〇六	一六	九五

三 生徒出席ノ情況

年	第一		第二		第三部	出席スヘキ數	出席延日數	缺席延日數	出席スヘキ日數ニ對スル出席日數百分比	出席スヘキ日數ニ對スル缺席日數百分比
	部	部	部	部						
第一	理科	文科	理科	文科	七、九六〇	二二、六八六	二一、三八三	一、三〇三	九四、三	五、七
第二	第一部	第一部	第二部	第二部	二二、〇八九	二一、〇九四	一八、六一五	二、四七九	九五、二	四、八
第三	第三部	第三部	第三部	第三部	七、九六〇	二〇、五六〇	一、五二九	一、五二九	九三、一	六、九
總計					七、四七二	二一、七一一	一、七一一	四八八	九三、九	六、一

年	第	部
第三	第一	部
第三	第二	部
第三	第三	部

四 學年成績ノ概況

學年	第 三 年						部類	區別	進級、卒業	落 第	休 學	計	特 待 生
	同	同	一	三	同	同							
第一	同	同	部	同	同	同	同	五	四	一	五	五九	
第二	同	同	部	同	同	同	同	五	一	一	五	五九	
第三	同	同	部	同	同	同	同	五	一	一	五	五九	
計	三〇	五	六二	三七	一〇	一九	六〇	三一	五	一	五	五九	
特待生													一

第 一 年				第 二 年			
同	理	同	文	三	同	同	二
乙	科	乙	科	部	丙	乙	部
類	甲	類	甲		類	類	甲
類	類	類	類				類
三五	一〇二	三五	七三	三四	六	二六	七〇
六	八	三	三	六	三	二	四
二	八	二	五	一	一	三	一
四三	一一八	四〇	八一	四〇	一〇	三一	七五
			二			一	

授 業

一、本學年授業日數(試験日數ヲ除ク)ハ第一學年、第二學年ニアリテハ百九十九日、第三學年ニアリテハ第一部、第二部百九十二日、第三部百九十日ニシテ、授業時數(試験時數ヲ除ク)ハ各學級ニ依リ同シカラス、詳細ハ左表ノ如シ

第 一 學 年

科類	修身	國語	漢文	英語	獨語	論理	歷史	地理	數學	動物	植物	圖畫	地質	自然科學	法學	經濟	體操	計
文科甲一	三	八六	八七	二七	二四	八五	五六	七四	六三	六三	六三	六三	五八	五八	七四	九三	九三	九三
同 甲二	三	八五	八七	二七	二四	八五	五六	七四	六三	六三	六三	六三	五八	五八	七四	九三	九三	九三
同 乙	三	八三	八七	九四	三三	八三	六一	七三	七三	七三	七三	六三	五八	五八	七四	九三	九三	九三
理科甲一	三	六五	四九	二〇	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二
同 甲二	三	六六	五五	二〇	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九
同 甲三	三	六〇	六六	一九	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三
同 乙	三	六三	五三	一八	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一

第二學年

部類	修身	國語	漢文	英語	獨語	論理	歷史	地理	數學	物理	化學	動物	植物	動物植物	地質	圖畫	體操	計
一部甲	三〇	六六	八三	二二	二五	九一	九一	九一	九一	九一	九一	九一	九一	九一	九一	九一	九一	九一
同 甲乙	三〇	六五	八四	二二	二五	九一	九一	九一	九一	九一	九一	九一	九一	九一	九一	九一	九一	九一
同 丙	三〇	六二	八二	二〇	二四	九六	九二	九二	九二	九二	九二	九二	九二	九二	九二	九二	九二	九二
二部甲一	三	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
同 甲二	三	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇

備考 第一部ノ地質礦物ハ第三學期ニ於テノミ授業ヲ行ヒタリ

第三學年

部類	修身	國語	漢文	英語	獨語	論理	歷史	地理	數學	物理	化學	動物	植物	動物植物	地質	圖畫	法學	經濟	體操	計
一部甲	三三	五五	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二
同 甲乙	三三	五五	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二
同 丙	三三	五五	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二
二部甲一	三三	五五	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二
同 甲二	三三	五五	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二
同 乙丙	三三	五五	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二
三部	三三	五五	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二

備考 第二部乙丙ノ總時數ハ數學、力學、動物、植物、圖畫、測量等ヲ重複シテ計算ス又第三部物理實驗ノ時數ハ教室ノ都合上分割シテ授業ヲ行ヒタルニ依リ定時數ヨリ多クナレリ

井教授藤塚教授栗田教授拜謁

同 十六日 皇太子殿下御還啓御通過ニ付校長奉迎送ヲナス

同 十八日 天皇陛下御還幸名古屋離宮御駐輦ニ付職員生徒奉迎ス

同 十九日 天皇陛下御發輦ニ付職員生徒奉送ス

同 二十八日 大久保講師囑託

十二月二十五日 酒井講師齋藤講師南講師囑託

大正九年

一月一日 新年拜賀式舉行

同 二十六日 上田文部省視學委員來校、澤村教授外國留學ノ爲横濱出

發

二月十一日 紀元節拜賀式舉行

四月五日 松尾講師囑託

六月二十二日 若杉教授任官

同 二十八日 第十回卒業式舉行

七月三十一日 岡野柔道師範囑託

八月九日 椎尾講師囑託

同 三十一日 鼓講師坂井講師石井講師囑託

二 第八高等學校講演會

一 目的 普通教育者ニ必要ナル學術ノ補習

二 會場 本校内

三 會期 夏季休業中一週間乃至二週間

四 講演科目 其都度之ヲ定ム

五 講師 本校職員

六 講聽料 一科目金壹圓五拾錢以上一科目ヲ増ス毎ニ金壹圓ヲ徴收ス

七 證明 聽講終了者ノ希望ニ應シ證明書ヲ與フ

三 第八高等學校校友會

第一條 本會ハ第八高等學校職員生徒協同融和シテ智徳ヲ修養シ身心ヲ練磨シ善良ナル校風ヲ發揚スルヲ以テ目的トス

第二條 本會ハ第八高等學校校友會ト稱ス

第三條 本會々員ヲ分チテ左ノ三種トス

一 通常會員 生徒

一 特別會員 職員

一 贊助會員 本校卒業生其ノ他本校ニ縁故アル者

第四條 本會ニ左ノ諸部ヲ置ク

一 辯論部

一 雜誌部

一 劍道部

一 柔道部

一 弓道部

一 野球部

一 庭球部

一 蹴球部

一 步走部

一 水泳部

一 漕艇部

第五條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

會長 一名 校長ヲ推戴ス

本會ヲ代表總轄ス

理事 三名 特別會員中ニツキ會長之委囑ス

會長ノ命ヲ受ケ會務ヲ掌理ス

評議員 各組一名各組通常會員互選

各組ヲ代表シ本會全體ニ關スル事件ノ協議會ニ列シ又ハ會長ノ諮詢ニ應ス

評議員ハ各部委員ヲ兼ヌルコトヲ得ス

事務員若干名 特別會員中ニツキ會長之ヲ委囑ス

會長ノ命ヲ受ケ庶務會計ヲ掌ル

第六條 部務ヲ整理スルタメ各部ニ左ノ役員ヲ置ク

部長 一名 特別會員中ニツキ會長之ヲ委囑ス

委員 若干名 部長指名

雜誌部ニ編輯顧問若干名ヲ置キ特別會員中ニツキ會長之ヲ委囑ス

同一人ニシテ二部以上ニ部長タル場合ニハ各部ニ副部長一名ヲ置ク

コトアルヘシ

副部長ハ特別會員中ニツキ會長之ヲ委囑ス

第七條 評議員及各部委員ハ其ノ任期ヲ一ケ年トシ毎年一月改選ヲ行フモノトス但シ第一年各組評議員ハ毎年五月之ヲ選定シ本文ノ改選期マテ就任スルモノトス

第八條 本會重要ノ事件ヲ處理スルタメ協議會ヲ開ク協議會ハ左ノ役員ヲ以テ組織ス

會長、理事、評議員、部長、副部長、委員（各部總代壹名）

第九條 通常會員ハ會費一ケ年金六圓トシ金貳圓ツ、每學期授業料ト同時ニ納付スヘキモノトス

通常會員ハ入會金ノトシテ入會ノ當年第一期ニ於テ金壹圓五拾錢ヲ前項ノ會費ト共ニ納付スルモノトス

特別會員ハ會費トシテ相當ノ金額ヲ寄附スヘキモノトス

第十條 左ノ事項ハ協議會ノ決議ヲ經テ之ヲ定ム

一本會收入支出豫算

一 通常會員二十名以上ノ賛成ヲ得テ提出セラレタル事項

一本會規則ノ改正其ノ他會長ニ於テ重要ト認メタル事項

第十一條 本會ハ修學旅行其ノ他會員一同ノ負擔ニ關スル費用ヲ補助スルコトアルヘシ

第十二條 本會ノ會計ニ關スル規則ハ別ニ之ヲ定ム

第十三條 各部ノ細則ハ別ニ之ヲ規定ス

校友會役員

會長	岡野義三郎	弓道部長	阿部次郎
理事	柏木好三郎	野球部長	江見節男
同	櫻井政隆	庭球部長	辻善定
同	中村寅松	歩走部長	佐々木順三
同	今井貞臣	蹴球部長	増田基治郎
辯論部長	藤森一鄰	水泳部長	増田基治郎
雜誌部長	林守一	漕艇部長	同
劍道部長	中川芳太郎		中田正典
柔道部長			

四 寮紀及學寮生徒規約

寮紀

吾人寮生ハ校風發揚ノ中心タランコトヲ期シ言行苟クモセス至誠以テ天地ニ愧チサルヘシ

吾人ハ「恥ヲ知レ」ノ一語ヲ掲ケテ標榜トシ卑屈懦弱ヲ斥ケ放肆暴慢ヲ戒メ廉恥ヲ重シシ操行ヲ堅クシ品性ノ向上ヲ企圖ス

吾人ハ此ノ精神ヲ以テ自疆息マス共同一致シテ寮紀ノ振作ヲ努ムヘシ

第八高等學校學寮生徒規約

第一章

第一條 吾人寮生ハ寮紀寮則ヲ守リ自治ノ精神ニ基キテ善美ナル校風ヲ發揚センコトヲ期ス

第二條 吾人寮生ハ實賤躬行以テ寮内ノ秩序整頓ノ保持ニ力ム

第二章 學寮委員

第三條 學寮委員ハ生徒監ノ指示ニ從ヒ學寮總括的ノ事務ヲ處理シ他ノ各部委員ト共ニ寮紀規約ヲ實行ヲ督勵スルモノトス

第四條 學寮委員ハ寮生ヲ代表スルモノトス

第五條 學寮委員ハ本規約第五章施行ノ任ニ當ルモノトス

第六條 學寮委員ハ必要ニ應ジ隨時室總代會議ヲ開會スルモノトス

第七條 學寮委員ハ室總代會議ニ於テ其一名コレガ議長トナリ議事ヲ

綜ブルモノトス

第八條 學寮委員ハ炊事委員ノ二名及ビ運動文藝各部委員ノ一名ヲ必ズ兼ヌルモノトス

第九條 學寮委員ハ各寮(中寮ハ南寮ニ屬ス)二名トシ三三二年生徒中ヨリ各寮室總代ノ選定セル候補者ニ就キテ校長之ヲ命ズ(學則施行細則第五十三條)

第三章 各部

第十條 學寮ニ左ノ六部ヲ設ケ各部ニ關シ以下ノ規約ヲ定ム

一、炊事部

二、會計部

三、運動部

四、文藝部

五、衛生部

六、庭園部

一、炊事部

第十一條 炊事ハ學寮ノ自營トス

第十二條 炊事部ハ食事浴場及ビ洗面所ニ關スル一切ノ事務ニ當ル

第十三條 在寮生ハ總テ本部ノ食事ヲトルベキモノトス

第十四條 炊事委員ハ拾名トス

第十五條 炊事委員ハ寮生ノ選舉ニヨリテ定メ九月、十一月、一月ノ各上旬、二月中旬、四月上旬、五月中旬ノ六部ニ分チテ四名宛改選シ任期ヲ二期間トス

第十六條 炊事委員ノ選舉ハ寮生全員ノ記名投票ニヨリ各人四名宛ヲ投票セシ結果得點最高者ヨリ八名マデヲ候補者トシ其ノ中ニツキテ學寮委員及先任炊事委員合議ノ上之ヲ定ム

但シ學年ノ當初ニ於テハ三、二年生ノミニテ選舉シ得ルモノトス

二、會計部

第十七條 會計部ハ各部ニ關スル金錢ノ出納及保管ニ關スル事ヲ掌ル但シ炊事部會計ハ獨立會計トシテ炊事部之ヲ掌ル

第十八條 會計部ニ委員二名ヲ置キ任期ヲ半年トス

第十九條 會計委員ハ寮生ノ選舉ニヨリテ定メ改選期ハ第二學期中間トス

第二十條 會計委員ノ選舉ハ寮生全員ノ記名投票ニヨリ各人二名宛ヲ投票セシ結果得點最高者ヨリ四名マデヲ候補者トシ其ノ中ニツキテ學寮委員及先任會計委員合議ノ上之ヲ定ム

但シ學年當初ニ於テハ三、二年生ノミニテ選舉シ得ルモノトス

三、運動部

第二十一條 運動部ハ各種ノ運動、競技、旅行、蒐狩リ等ニ關スル事務ヲ掌ル

第二十二條 運動部ニ委員四名ヲ置キ任期ヲ一學期間トス

四、文藝部

第二十三條 文藝部ハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 雜誌發行ニ關スルコト
- 二 寮歌ニ關スルコト
- 三 學寮演說會並ニ講演會ニ關スル一切ノ事務

第二十四條 文藝部ニ委員三名ヲ置キ任期ヲ一學年トス

第二十五條 本部委員ハ別ニ臨時雜誌編纂係若干名ヲ委囑スルコトヲ得

第二十六條 雜誌ノ原稿ハ豫メ生徒監ノ檢閲ヲ經ルモノトス

五、衛生部

第二十七條 本部ハ學寮一般ノ衛生ニ關スル事務ヲ掌ル

第二十八條 本部ニ委員二名ヲ置キ任期ヲ一學期間トス

但シ臨時ニ委員ノ數ハ増減シ得ルモノトス

六、庭園部

第二十九條 庭園部ハ學寮ノ庭園ニ關スル一切ノ事務ヲ掌ル

第三十條 庭園部ニ委員三名ヲ置キ任期ヲ一學年間トス

七、各部通則

第三十一條 各部ノ詳細ナル事務ニ關シテハ學寮規約施行細則ニ於テ

之ヲ定ム

第三十二條 運動、文藝、衛生、庭園ノ各部委員ハ適任者ニ就キ學寮委員、先任委員合議ノ上之ヲ定ム

第三十三條 各部ノ主掌事務ニシテ他ノ部ニ關聯スルモノハ其ノ部ト合議スルモノトス

第三十四條 主管不明ナル事務ニ關シテハ學寮委員之ヲ處理ス

第三十五條 學寮委員及各部委員ハニツ又ハニツ以上ノ各部委員ヲ兼ヌルコトヲ得

但シ會計委員ハ之ヲ許サズ

第三十六條 各部委員ハ重任スルコトヲ得

第三十七條 各部委員ハ互選ニヨリテ其ノ一名ヲ幹事ニ推ス

第三十八條 幹事ハ該部ヲ代表スルモノトス

第四章 室總代及室總代會議

第三十九條 室總代ハ各室整理ノ任ニ當リ室員ヲ代表ス(學則施行細則

第五十五條)

第四十條 室總代ハ各室一名トシ各室々員ノ互選トス(學則施行細則

第五十三條)

第四十一條 室總代會議ハ各室總代各部幹事及ヒ學寮委員ヲ以テ組織ス

第四十二條 議案ニ關係アル部委員ハ特ニ必要アル場合ニハ室總代會議ニ出席スルヲ得

第四十三條 室總代室總代會議ニ出席シ得ザル場合ニハ代理ヲ以テ出席セシム

但シ此ノ場合ニハ豫メ學寮委員ニ其ノ旨通知スベシ

第四十四條 室總代會議ハ學寮規約ノ制定改正其他學寮ニ關スル重要事項ヲ協議シ且ツ議決スルモノトス

但シ室總代ノ外裁決ニ加ハルコトヲ得ス

第四十五條 室總代會議ノ決議ハ生徒監ノ指示ヲ俟テ之ヲ施行スルモノトス

但シ學寮規約ニ關スル決議ハ校長ノ認可ヲ經テ施行ス

第四十六條 室總代會議ノ議決ハ總代ノ過半数ヲ以テ決ス

但シ學寮規約其他特ニ重要ナル事項ニ關シテハ三分ノ二以上ノ贊成ヲ要ス

第四十七條 室總代會議ハ寮生ノ傍聽ヲ許ス

第四十八條 必要アル場合ハ特ニ學寮委員ノ許可ヲ受ケテ寮生ハ勿論其他ノ者ト雖モ室總代會議ニ出席シテ提案スルコトヲ得

第五章 制裁

第四十九條 寮生ニシテ學寮規約ヲ犯シ風紀ヲ紊亂シ其他寮生ノ本分ニ背ク者ハ學寮委員之ニ忠告ヲ加ヘ猶改メザル時ハ室總代會議ノ決

議ニヨリ自決ヲ促スコトアルベシ

第六章 有功章及メダル

第五十條 學寮有功章ハ學寮ニ功勞アル者ニ授與シテ其功勞ヲ表彰ス

第五十一條 學寮有功章ヲ授與セラレベキ資格アリト認ムルモノ左ノ如シ但シ同一人ニハ二回若シタハ二回以上授與スルコトナシ

一 學寮委員

二 各部委員

三十前二項ノ外室總代會議ニヨリテ資格アリト認定シタル者

第五十二條 學寮有功章ヲ授與セラレタルモノハ學寮外ニアリテモ學寮ノ名ニ於テ行ハル、行事ニ常ニ參加スルコトヲ得

第五十三條 學寮有功章授與式ハ毎年一回最後ノ寮會當日之ヲ行フ

第五十四條 學寮有功章以外ニ學寮メダラヲ設クルヲ得

第七章 雜 則

第五十五條 寮生ハ總テ自治費トシテ毎月四十錢ヲ會計部ニ納附スベキモノトス

第五十六條 寮會ハ每學期一回之ヲ開催ス

五 運動獎勵ニ關スル方針

- 一 運動ハ體育心育兩全ヲ目的トス
- 一 事情大許ス限リ各種ノ運動ヲ均シク獎勵ス
- 一 全生徒ハ運動ニ參加シ各人常ニ一種以上ノ運動ヲ練習スルヲ例トス
- 一 運動ノ爲メニ學業ノ時間ヲ割カサルヘシ
- 一 實力ノ養成ヲ主眼トシ競技上ノ勝敗ニ腐心セサルヘシ
- 一 選手ヲ養成セス

- 一 本校生徒カ他校生徒又ハ諸種ノ團體ト競技ヲナスハ競技者各自ノ隨意トシ本校ノ實力ヲ代表スル意味ヲ含マシメス隨テ共同ノ費用又ハ有志ノ醜金ヲ以テ之ヲ助クルコトナシ
- 一 他校又ハ諸種ノ團體ニ於ケル競技ノ趣旨本校ノ方針ニ反スルトキハ本校生徒ハ之ニ加ハラサルヘシ
- 一 時々大小各種ノ競技會ヲ催ス
- 一 競技會ニ於テハ虛飾ヲ去リ餘興又ハ之ニ類スルコトヲ行ハサルヘシ
- 一 競技會開催等ニ方リ一切寄附ヲ受ケサルヘシ

六 第八高等學校同窓會

第一條 本會ハ會員相互ノ和親ヲ謀リ併セテ母校トノ關係ヲ密接ナラシムルヲ以テ目的トス

第二條 本會ハ第八高等學校同窓會ト稱ス

第三條 本會ハ本部ヲ第八高等學校内ニ置キ適當ノ地ニ支部ヲ設ク

第四條 本會々員ヲ分チテ左ノ二種トス

- 一 普通會員
- 一 本校卒業生
- 一 特別會員

一 本校々長教官及ヒ嘗テ校長教官タリシモノ

一 其他本校ニ縁故アルモノニシテ理事會ノ推薦ニ依ルモノ

第五條 本會ハ其ノ目的ヲ達スル爲メ左ノ事項ヲ行フ

- 一 會員ノ消息及ヒ本校ニ關スル事項ヲ報スル爲メ毎年一回十一月會報ヲ頒ツ
- 一 毎年四月總會ヲ母校所在地ニ於テ開ク但シ總會費ハ其ノ都度之ヲ定メ出席ノ會員ヨリ之ヲ徵集ス

一 其ノ他本會ノ目的ヲ達スルニ必要ナル事業ヲ爲ス

第六條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

一 會長 一名

一 理事 若干名

一 書記 若干名

第七條 會長ハ本會ノ事務ヲ總裁シ理事ハ本會ノ重要事務ヲ處理シ書記ハ會長理事ノ命ヲ受ケテ庶務會計ノ事務ヲ行フ

第八條 會長ハ第八高等學校長ヲ推ス

第九條 理事ハ會員ノ互選トシ任期ハ二ケ年トス書記ハ本校職員中ヨリ會長之ヲ囑託ス但シ理事一名ハ特別會員中ヨリ會長之ヲ選任スル

第十條 本會理事任期中ニ缺員ヲ生スルトキハ理事會ノ決議ヲ以テ之ヲ補選スヘシ

第十一條 會員ハ入會ノ際會費トシテ一時金貳圓ヲ納ムヘシ

第十二條 會員ハ毎年九月末日迄ニ原籍現住所及ヒ職業ヲ報告スヘシ

第十三條 理事會ハ會員ニシテ本會ノ體面ヲ汚辱スト認メタル時ハ之ヲ除名スルコトヲ得

第十四條 本會々則ノ變更ハ理事會ノ決議ヲ經テ總會ニ諮ルヘキモノトス

一、圖書增加、貸出、閱覽ノ冊數及購入冊數並ニ價格左ノ如シ

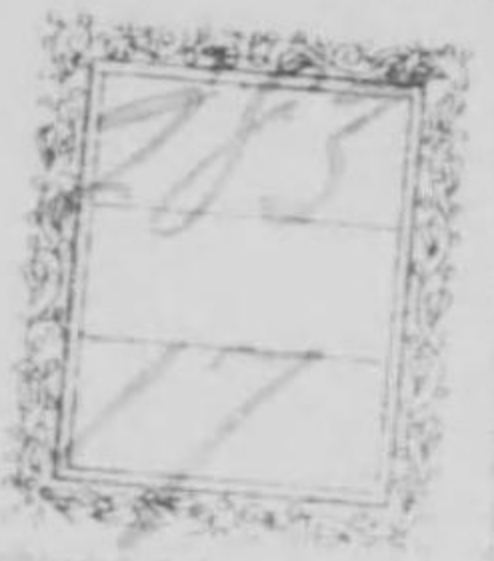
類別	冊數及價格		門別		和		漢		洋		生	
	前年末	本年增加數	本年購入	本年貸出	前年末	本年增加數	前年末	本年增加數	前年末	本年增加數		
哲學	六卷 九元	一六卷 九元	一〇卷 五元	一〇卷 五元	一〇卷 五元	一〇卷 五元	一〇卷 五元	一〇卷 五元	一〇卷 五元	一〇卷 五元	一〇卷 五元	
法律經濟	一卷 二元	一卷 二元	一卷 二元	一卷 二元	一卷 二元	一卷 二元	一卷 二元	一卷 二元	一卷 二元	一卷 二元	一卷 二元	
歷史地理	五卷 八元	五卷 八元	三卷 二元	三卷 二元	三卷 二元	三卷 二元	三卷 二元	三卷 二元	三卷 二元	三卷 二元	三卷 二元	
國學文學	八卷 五元	八卷 五元	七卷 三元	七卷 三元	七卷 三元	七卷 三元	七卷 三元	七卷 三元	七卷 三元	七卷 三元	七卷 三元	
數學力學	四卷 二元	四卷 二元	四卷 二元	四卷 二元	四卷 二元	四卷 二元	四卷 二元	四卷 二元	四卷 二元	四卷 二元	四卷 二元	
自然科學	六卷 二元	六卷 二元	二卷 一元	二卷 一元	二卷 一元	二卷 一元	二卷 一元	二卷 一元	二卷 一元	二卷 一元	二卷 一元	
工業產業	四卷 二元	四卷 二元	四卷 二元	四卷 二元	四卷 二元	四卷 二元	四卷 二元	四卷 二元	四卷 二元	四卷 二元	四卷 二元	
辭書	三卷 二元	三卷 二元	三卷 二元	三卷 二元	三卷 二元	三卷 二元	三卷 二元	三卷 二元	三卷 二元	三卷 二元	三卷 二元	
雜書	二卷 一元	二卷 一元	二卷 一元	二卷 一元	二卷 一元	二卷 一元	二卷 一元	二卷 一元	二卷 一元	二卷 一元	二卷 一元	
地圖掛圖	三卷 二元	三卷 二元	三卷 二元	三卷 二元	三卷 二元	三卷 二元	三卷 二元	三卷 二元	三卷 二元	三卷 二元	三卷 二元	
雜誌	一〇卷 二元	一〇卷 二元	一〇卷 二元	一〇卷 二元	一〇卷 二元	一〇卷 二元	一〇卷 二元	一〇卷 二元	一〇卷 二元	一〇卷 二元	一〇卷 二元	
計	三〇卷 七元	三〇卷 七元	二〇卷 三元	二〇卷 三元	二〇卷 三元	二〇卷 三元	二〇卷 三元	二〇卷 三元	二〇卷 三元	二〇卷 三元	二〇卷 三元	
總計	本年增加冊數 一、一八八冊	本年購入價格 三、〇一三圓〇八〇	本年購入冊數 八五八冊	本年購入價格 九、一四四圓	本年購入冊數 三、七五六冊	本年購入價格 三、〇一三圓〇八〇	本年購入冊數 三、七五六冊	本年購入價格 九、一四四圓	本年購入冊數 三、七五六冊	本年購入價格 九、一四四圓	本年購入冊數 三、七五六冊	本年購入價格 九、一四四圓
備考	一、大正八年八月初日ヨリ全九年七月末日迄ノ統計ニ係ル 二、括弧内ノ數字ハ合冊ノ爲メ減冊ヲタル冊數ナリ 三、在庫總數冊中寄贈ハ七四卷一八三枚、二、四九八冊ニシテ 其ノ見積價格ハ一、八三二圓二五ナリ											

第八高等學校教科用書目 (自大正九年九月至大正十年三月)

		國語及漢文	英語	獨語	歷史	經濟通論	數學	物理	化學	圖畫	羅甸	
第三年	第一部	林、小倉、山內共編 國文學讀 古文讀 同上 源氏物語抄 中卷 本校編 韓非子荀子鈔 校訂莊子正文	Morley: Addresses. (三省堂) Arnold: Culture and Anarchy. (Merrill & Co.) Eliot: Silas Marner. (Ginn & Co.) Dickens: Sketches by Boz. (Everyman's Library.) Shima: Twentieth Century English Essayists Vol. I. (丸善)(甲=限本) R. Kipling: Plain Tales from The Hills. (外國人教師用)(同上) J. Galsworthy: The Fugitive. (同上) Shakespeare: Macbeth. (同上)	譯文堂 Goethes Kindheit. 上村編 Schopenhauers Aphorismen & Lebensweisheit. 南江堂 Lessing: Emilia Galotti.	Myers: General History. Putzger: Historischer Schul-Atlas.	C. J. Bullock: The Elements of Economics.						Cook: Shorter Latin Course. I. II. (Macmillan.) (甲ノ有志者)
		同 上	Tennyson: Enoch Arden. (三省堂) Carlyle: Essay on Burns. (Merrill & Co.)	南江堂 Fichte: Reden an die Deutsche Nation. 岩波書店 Koeber: Lesestuecke. 譯文堂 Deutsche Geisteshelden. 澤井編 Einführung ins Deutsche Recht. 南江堂 Goethe: Faust. I.	同 上	同 上					同 上 (有志者)	
		二部 甲 乙 丙	Selections from Huxley's Lay Sermons, Addresses & Reviews. (丸善) Jerome K Jerome: Idle Thoughts of an Idle Fellow. (興文社) Anstey: Vice Versa. (乙丙=限本)	南江堂 Hiltys Essays. 同 上 Ostwald: Was ist die Wahrheit?	坂井編 微分積分學 Watson: Intermediate Physics	堀、菅原共著 化學實驗教科書	D. A. Low: An Introduction to Machine Drawing & Design. (參考書)	同 上 (乙丙ノ有志者)				
	第二部	同 上	Lamb: Essays of Elia. (興文社) Austen: Pride & Prejudice. (Ginn & Co.)	青木編 Essays Moderner Schriftsteller. I. (南山堂) 丸山編 Meister werke Deutscher Beredsamkeit. I. 岩波書店 Koeber: Lesestuecke.					同 上	同 上	同 上	同 上
		文科 甲	國文讀本 諸君物語 林、小倉、山內共編 國文學讀 源氏物語抄 上卷 校訂 大學中庸章句	Spencer: Philosophy of Style. (Merrill & Co.) 本校編 Macaulay: Milton. Poe: Tales of Mystery & Imagination (Cassell.) Howthorne: Twice Told Tales. (三省堂)(外國人教師用) Tennyson: Enoch Arden. (三省堂)(同上) Irving: Tales of a Traveller. (興文社)(同上)	雪山編 近代國語讀本 二. 南江堂 Neuere Märchen Seit Grimm.	同 上						
			文科 乙	同 上	Roskin: Unto This Last. (George Allen & Sons.) Irving: Tales of a Traveller. (興文社)	南江堂 Heibel: Erzählungen & Novellen. 譯文堂 Becker: Friedrich der Grosse. 雪山編 近代國語讀本 二.	同 上					
	理科 甲	平林、道澤、島津、宮崎 共編 國文學讀	本校編 Helps: Essays Stevenson: New Arabian Nights. (Catto & Windus.) Spencer: Education. (Watts & Co.) Lamb: Tales from Shakespeare. (外國人教師用) Bryan: The English Echo. II. (同上)	文科甲 = 同イ	坂井編 微分積分學 青島編 Analytical Geometry.	Duncan & Starling: Text Book of Physics.	Harrison & Baxandall: Practical Geometry & Graphics for Advanced Students. (參考書)					
		理科 乙	同 上	Selections from Sir Walter Scott. (興文社) Washington's Farewell Adress & Webster's First Banker Hill Oration. (Ginn & Co.)	登張編 Gespräche mit Goethe. (大會書店) 小田切編 Allerlei Deutsches. (南江堂) 澤井編 Moderne Erzählungen.							
			文科 甲	國文讀本 徒然草 高等國文 增 鏡 龍川編 葛藤論集注	Twelve Humorous Readings from Mark Twain. (興文社) Macaulay: Addison. (Ginn & Co.) Hamerton: Human Intercourse. (三省堂) Rowland: Practical English. (外國人教師用)	本校編 Fibel. 雪山編 近代國語讀本 一. 青木編 小國語讀本.	同 上					
	文科 乙	國文讀本 徒然草 高等國文 增 鏡 龍川編 葛藤論集注		Doyle: Memoirs of Sherlock Holmes. (George Newnes.) Hamerton: Human Intercourse. (三省堂)	本校編 Fibel. 大村、山口、谷口編 國語文法教科書 前、後編. 雪山編 近代國語讀本 一.	同 上						
		理科 甲		國文讀本 平家物語 校訂 嵯峨遺言	Doyle: Return of Sherlock Holmes. (George Newnes.) Macaulay: Frederik The Great. (Macmillan.) Hamerton: Human Intercourse. (三省堂)	文科甲 = 同イ	青島編 Analytical Geometry.	本校編 Geometrical Drawing. (參考書)				

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

第 三 年	部	甲	源氏物語抄 中卷 木成編 藤井子奇子鈔 校訂 藤子正文	(Everyman's Library.) Shima: Twentieth Century English Essayists Vol I. (丸善)(甲=漢*) R. Kipling: Plain Tales from The Hills. (外國人教師用) J. Galsworthy: The Fugitive. (同上) Shakespeare: Macbeth. (同上)	南江堂 Lessing: Emilia Galotti.	Schul-Atlas.	Economics.						I. H. (Macmillan.) (甲ノ有志者)
		一 部	同 上	Tennyson: Enoch Arden. (三省堂) Carlyle: Essay on Burns. (Merrill & Co.)	南江堂 Fichte: Reden an die Deutsche Nation. 岩波書店 Koerber: Lesestuecke. 都文堂 Deutsche Geisteshelden. 澤井編 Einführung ins Deutsche Recht. 南江堂 Goethe: Faust. I.	同 上						同 上 (有志者)	
		二 部 甲 乙 丙		Selections from Huxley's Lay Sermons, Addresses & Reviews. (丸善) Jerome K Jerome: Idle Thoughts of an Idle Fellow. (興文社) Anstey: Vice Versa. (乙丙=漢*)	南江堂 Hiltys Essays. 同 上 Ostwald: Was ist die Wahrheit?			坂井編 微分積分學	Watson: Intermediate Physics.	堀. 菅原共著 化學實驗教科書	D. A. Low: An Introduction to Machine Drawing & Design. (參考書)		同 上 (乙丙ノ有志者)
第 二 年	部	三		Lamb: Essays of Elia. (興文社) Austen: Pride & Prejudice. (Ginn & Co.)	青木編 Essays Moderner Schriftsteller. I. (南山堂) 丸山編 Meister werke Deutscher Beredsamkeit. I. 岩波書店 Koerber: Lesestuecke.						同 上	同 上	
		文科 甲	國文叢書 藤窪物語 林. 小倉. 山内共編 國文學選 源氏物語抄 上卷 改訂 大學中書草句	Spencer: Philosophy of Style. (Merrill & Co.) 本校編 Macaulay: Milton. Poe: Tales of Mystery & Imagination (Cassell.) Howthorne: Twice Told Tales. (三省堂)(外國人教師用) Tennyson: Enoch Arden. (三省堂)(同上) Irving: Tales of a Traveller. (興文社)(同上)	雪山編 近代國語讀本 二. 南山堂 Neuere Märchen Seit Grimm.	同 上							
		文科 乙	同 上	Ruskin: Unto This Last. (George Allen & Sons.) Irving: Tales of a Traveller. (興文社)	南江堂 Hebbel: Erzählungen & Novellen. 都文堂 Becker: Friedrich der Grosse. 雪山編 近代國語讀本 二.	同 上							
第 一 年	部	理科 甲	平林. 岩澤. 島津. 宮崎共編 國文學選	本校編 Helps: Essays. Stevenson: New Arabian Nights. (Catto & Windus.) Spencer: Education. (Watts & Co.) Lamb: Tales from Shakespeare. (外國人教師用) Bryan: The English Echo. II. (同上)	文科甲 = 同イ			坂井編 微分積分學 素池編 Analytical Geometry.	Duncan & Starling: Text Book of Physics.		Harrison & Baxendale: Practical Geometry & Graphics for Advanced Students (參考書)		
		理科 乙	同 上	Selections from Sir Walter Scott. (興文社) Washington's Farewell Adress & Webster's First Bunker Hill Oration. (Ginn & Co.)	登張編 Gespräche mit Goethe. (大倉書店) 小田切編 Allerlei Deutsches. (南江堂) 澤井編 Moderne Erzählungen.								
第 一 年	部	文科 甲	國文叢書 徒然草 高等國文 增 鏡 龍川編 基礎論語集注	Twelve Humorous Readings from Mark Twain. (興文社) Macaulay: Addison. (Ginn & Co.) Hamerton: Human Intercourse. (三省堂) Rowland: Practical English. (外國人教師用)	本校編 Fibel. 雪山編 近代國語讀本 一. 青木編 小國語教材.	同 上							
		文科 乙	國文叢書 徒然草 高等國文 增 鏡 龍川編 基礎論語集注	Doyle: Memoirs of Sherlock Holmes. (George Newnes.) Hamerton: Human Intercourse. (三省堂)	本校編 Fibel. 大村. 山口. 各日編 國語文法教科書 前. 後編. 雪山編 近代國語讀本 一.	同 上							
	理科 甲	國文叢書 平家物語 校訂 晴齋遺言	Doyle: Return of Sherlock Holmes. (George Newnes.) Macaulay: Frederik The Great. (Macmillan.) Hamerton: Human Intercourse. (三省堂) Rowland: Practical English. (外國人教師用)	文科甲 = 同イ			素池編 Analytical Geometry.			本校編 Geometrical Drawing. (參考書)			
	理科 乙	同 上	Doyle: Adventures of Sherlock Holmes. (George Newnes.) Hamerton: Human Intercourse. (三省堂)	本校編 Fibel. 雪山編 近代國語讀本 一. 澤井著 Praktische Einführung in die Deutsche Sprache.									



大正九年十二月廿三日印刷
大正九年十二月廿五日發行

第八高等學校

印刷者 淺野久男
名古屋市東區東外堀町二丁目三番地

印刷所 博信社
名古屋市東區東外堀町二丁目三番地
電話東二八七五番

終

